乎たる處置

長春領事訓令を仰ぐ

年前十時世分武装締場際、同十時間の職を働いて急行したが六時には現場に着いた部であるが、既に同意要出へ監察した、永松郡長は折回

同一行は全部防猟をを終してトラックで現場へ

最後手段

軍隊出動は

支那の行動遺憾

冷静に事件を解決したい

中谷警務局長の意見

行全部防弾衣を着用

我は四十名であるが情

造に英俊山へ出動・小野宝町

急行

何とも

震時事の掲載を許可された

大連商況地信が一大連商況地信が

氏はあない、瞳のいいスローガン

日午前九時☆簽列車にて沿線へ

壁砲山事代奏の日、滿洲常監

遂に停頓

新聞

0

り、他だでは大衆交響が新しい。

包

百支局(二日電話

が支那側は白旗多數を押し立てた暴民五百餘名かつた目下水路を挾んで激烈なる銃火を交へてゐるれば同八時半頃より日支間に交戦を開始するに至二日午前九時十分萬寳山中川警部よりの鳩便によ はまだ到着せぬため皮皮のとしたので、急行せしめでとうに、特里百餘名の馬隊を現場に急行せしめたので我官事時三百餘名の馬隊を現場に急行せしめたので我官事時三百餘名の馬隊を現場に急行せしめたので十十年前よ

は達する

のみを缺く師問へ、編制は輜重な

盟兵 含とす な

步兵一個聯隊(遼陽)

工兵大隊(鐵嶺)

道機無し」さいはれてゐる、

一一一的けても上海へ行って

日本 とかて 管絃樂庫

日本 シャー 管絃樂園

指揮のハーモニカバンド

刺戟を愛し無偽を繋ふ彼女の、

て親正は云つて、彼女の希望を

(長春) (長春)

步兵一個聯隊(

LITO

流行歌と藤隆三作詩の名叫を持ちました。

日本 201 管絃樂廟

郷 唱 盆 會 の ・野口 附信作歌 ・ し

世歌 伴獨 伴獨 奏唱 奏唱

**出四** 

本 (Sweet Jennie L (Sweet Jennie L (Loesome in t (Loesome in t

the ウエイン

P 福唱 徳 mie Lee.)

ジャズ・バンド

團交替

貫施す

二、版順)

步兵一個聯隊(

五十發を輸送したが長去の携へた弾丸は一名五十四動も発かれぬご見られる五十名五十

常費及駐剳師剛留守隊の經常は現在の滿洲駐剳師剛 兵舎は現在の満洲

一部、個及步

\*、騎兵聯隊(公主

大するものさされてゐる 大するものさされてゐる

三名を現地へ急派せしめた正確に報道するため本社は二日左記社員 萬寶山

里に在つて不在である『奉天電話』権氏は大人の三脚心の蟷螂州の蝦 滿鐵社員會役會員 寫記記 與 班者者

京場が世間的に配からくなつたか 作品

版本館にはいけないさ大學出の響け 長さんが大衆驚のスローガンに干 延 取されるこ 自敷して接取される人

社議へ人選の旅行することか! 総好さなつてから何んと漂山、 総好さなつてから何んと漂山、 スターが、脚ふへ行くさ十七銭で 日本の一関が二国二十八になる 日本で七十五錢のウエストミン 「獺や、ボンチご馳走してやらうでは堂の前まで歩いて來た。

戦を戦争の維機れな決定した 対対関係要都にて製価戦事、各役 対対関係要都にて製価戦事、各役

おので、洋子は酸素で無が种かなかったが、態で邪難にならないさ云ったが、態で邪難にならないさ云ったが、態で邪難にならないさ云ったが、態で邪難にならないさ云ったが、態で邪難にならないさ云いた。 頭を下げた。

マオリの月和小野三部副カアイの中間の数三部副カアイの中間の対一部副

へ社員特派

常駐師 兵員 團剛 指し元してゐるのである。 新聞の資本主義化は一般に注 千名を増加

大衆のレ 階壁戦人の数

3

或ひは機能解指導さいつてよい。 高度を明的指導さいつてよい。 にかりではない。これは一個の 形式において既に大衆のが耐を れはその置者に実験の餘地ないは機械が指導さいつてよい

この指導はたゞに指導である がか何なるものであるかは充分 に考へておいてよいことだと私 に考へておいてよいことだと私 ないできる。 ないできない。 ないでは、また、 では、ないでは、ないで、また、 では、ないでは、ないで、また、 では、ないでは、ないで、また。 をないで、また。 をないで、 をないで、また。 をないで、 をないで、 をないで、 をないで、 をないで、 をないで、 をないで、 をななななななななななななななななななな

ても出むこさはないであらうか

をは上つてるるやうである。 をの一つであり、新聞イデオロ その一つであり、新聞イデオロ その一つであり、新聞イデオロ をさよりない。だが一層に重大 なここは新聞の機械化である。 なここは新聞の機械化である。 なここは新聞の機械化である。 なここは新聞の機械化である。

は、女那へ連れて行ってくれない 現の親正が彼女の希望をしりぞっ 現の親正が彼女の希望をしりぞっ こさであつた。

を職でもあれば足手まさひだからでいいのだが、今度の 親正は云ふのであつた。 つだっ

借つて来た猫のやうに種もくして「危険なんかにはピクツカないわ れて、彼女は兄に強請んだのであ

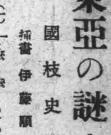
り「いや決して然うでは無く、彼女は自由に過ぎる程の、自由の生活でしてあるのであったが、彼女はないで現在の自由のくらしな、動がもつさ自由のくらしな、動がもつさ自由のくらしな、動がもつさ自由のくらしな、動脈を着てステッキを持つて、意響によう。自己で呼上が、だって入り込んで、ないかして影き観ってやらう。されないない。

事實験院でしてゐるのであらうに鍵脈を聴するやうなくらした。

「は脳へ行つて見たいわれ、日本 さ、彼女は一生懸命思ふのであ 

三 一 福唱 藤原 東京 ・ スカラ座

尾上嶺 五 郎一座



大便に吹吹するのであった。 藤順三 鄖 18



達 大 店 本 龍 可 芝 田 安 取 頭

Salfa Co

新江會玩

楽である森

たけから離したこさがなくパイ

日本の兵員は二、被名のに、満 っなくてはならね。 でなんご見る、支那も日本も考

| 対はみんな歌髪である!

は煙草に蹴れて日を送つてゐる

教職は飛んで来る、やるべし、や 戦職山には戦いが起る、 次軍戦闘機十一 戦

たが子供の驚賞がある! 一一 淡椒市場といふ市場があつて、 「淡椒市場といふ市場があつて、 をンス・ホールは配をである!

こその家本サン「お崎で郷帯版

號の發行

家の者、さころが決症でまさか

四省中

教院が自らを改める、自らの

E P

蛇角

の原理だ。し方がない。 国際法の原理だ。し方がない。

女ばかりのナイト・クラブ

クラブがあ

つて、思ひ切つた放鞭のくらした

二十一ケ風の人間が住んでゐる

紙片や塵紙に急いで認めた

**警官隊の悲壯な鳩便** 

出動の我警官

死傷者無

應援除出動

端 및 新河 博 多節 同南 黄田幹彦作詩 俚誌佐波おけさ 語祭りの賑ひ(上下) 明(ウーファ計超特作映画) 安來節(米山英旬入)

天津 松岩臓 床止 床止 八洋 松岩臓 床止 床止 が 本 が 本 が 来 ・ 物 光 ・ 塩太 紅 土 土 入 道 八 本 市 市 市 市 市 八 入 道 八

晴れて雲間に

明教育を

諸 特の種とにき 裁朝の鈴ふり花類県 の子 福唱

福家勝太郎

近江聖人(二四) 白蓮上人〇二四の高々木米

の坂(一里)

御買求めは各蓄音器店にて (条岳寺親子信別) (1=四) 日本ビクター 蕃音器株式會社



長山列島 めぐり

ある機等の影響な総色、 助理です 海をはイリコにして山東さ直接

電園に備付けた照空燈

夏・凉風に乗つ

第二遺外艦隊の旗艦が浮ぶ

海軍の根據地・大長山島

日

中五年職五十一分十秒である ・ 大五年大百三十里、所要總時職八日 ・ 大五年大百三十里、所要總時職八日 ・ 大五年大百三十里、所要總時職八日

を滑走路さら巧妙極まる滑 を滑走路さら巧妙極まる滑

大統領歡迎宴 拳銃 を持つて居った支那

端作

家が

を捜査したので に目下裏が配に都 に関する見込で配

探測が原産の際

けるの小

1

EL BY

十一時半煙突の上

П

洋

鎖

街

銀

連から浦鹽 群司次郎正氏が来連 ~

「ニッボン」物の実施(保全能司文 に職司を込締の新峰スコッチを雇い に職司を対象の新峰スコッチを雇い に職司の残った神年地士である「 こつちは始めてドオか」「さても こつちは始めてドオか」「さても

西の風彙一時時 天氣隊 較

女給身元調查 銀器器 業地 草卷 卷页 の中つ

ン輪石草 18 入 | 揮箱盆落落箱入入 三一九三四二一 元大特價奉仕 ०<del>० केठठठठठठठठ</del> 大〇七三五三五二〇〇 クケクケクケクケク **飓限限限限限限** 六 客 食 器セット 整行用食器セット 大形果物フォーク(六本人) 小形果物フォーク(六本人) サンドウキッチセット 皿 同 一間 一間 七月十日まで 四二二二 九七三九三四四三五五 モ六五六五九三四五八 ケケケケケケケケケ 限限限限限限限限限

においてにない サークを表示である。
神経の変形を表示である。
神経の変形を表示である。
神経の変形を表示である。
神経の変形を表示である。
神経の変形を表示である。
神経の変形を表示である。 生量銀行 助林林坂新有國 5 井<sup>谷岡弘</sup>本 3 TANK TO THE PARTY OF THE PARTY Ŀ 清源微 め 同子次操美吉 門專科内 -「穩亨方島四丁四町速浪市連大 院醫會母

小中将を任命 關東軍に出動準備命令を下す 三日の防空演習想 ビラ撒布 止午から

器を受け燈火箭線による暗點の大 原を組織したう四日は午後二時ま の出から得はれる防空流響道線の を飛行解、高射磁の質端射撃等の ため防空紙監部では二日正午から でに属ケ液水炭網附近に患合と高 の日から得はれる防空流響道線の では一日正午から では、高射磁の質端射撃等の ため防空紙監部では二日正午から では、一日正午から

八日十五時五十一分で 見事に世界を 驚異的記録・一萬五千哩を飛び 早廻機ける紙育着 紐育市民

の殊動を以てリンドバーク大佐のア大統領はポスト、ゲッティト 大西洋総節以來最大の貢献なりさ ゲツティ兩氏のウイニーメー號ク 沸き返る の報がラ

日後世界に

古いのならまたある」と

は妻子後三時ごろ市内監部通り七 とがへ家を握って使入し「金を貸 をきつけて帳場にカロた金票四千 目にかけて帳場にあった金票四千 一百三十三回を機能して悠々と歌 つけた自転車で選載して悠々と歌 

四年前の監部通の强

八檢學さる

料理応十四號及び解天市場內五號

が無明したので鬱鬱が事は三十日にて盛んに金を使つて居つたこと

避に費階した金の出所

一会に取っては非然な重要によって組合に取っては徐今等に新しても一様でこの結果で大良、いろは二和理がは全くを表が新規計のせる料理店蔵は徐今等に新しても強いによって組合がある。 これを は 一会と いっと しゃ いっと は 一会と いっと しゃ いっと は 一会と いっと は 一会と いっと は いっと いっと は いっと いっと は 網合に加入火で管

中野 からされているのである。 本年では一年である。 本年では、一年では、一年である。 本年では、一年である。 本年では、一年である。 本年では、一年である。 本年では、一年である。 本年である。 本年では、 本年である。 本年である。 本年である。 本年である。 本年である。 本年である。 本年である。 本年である。 本年である。 本年でもの。 本年である。 本年である。 本年である。 本年でもの。 本年でもの。 本年でもの。 本年でもの。 本年では、 本年では、 本年でもの。 本年では、 本年 一日午後九時城監地柳町十番地佐 一名職人も脅迫の上、金票四百個 を強者逃せるた、目下犯人職様中 を強者逃せるた、目下犯人職様中 ピストの ル强屋に

本店の権利及造作一式を買收致する同時に活躍準備の為め暫く中にも不拘一方ならの諸彦の御眷顧を蒙り難有厚く御禮申上候を以て私等一同一九となり懸命に奮鬪致可候間倍舊の御引立のなるに各自の特長を發揮せしめ御客様本位をモットーと致し最低のないに御願申上候の要求に應じ設備の改造と共に優秀なる技術者を招聘し東街に御旗時上候の場所の近隣に同屋號の理髪店の開業あるも弊店さば無關係に付き並に聖明申上候の場所の近隣に同屋號の理髪店の開業あるも弊店さば無關係に付き並に聖明申上候の場所の近隣に同屋號の理髪店の開業あるも弊店さば無關係に付き並に聖明申上候の場所の近隣に付き並に聖明申上候の場所のでは、大は御挨拶申上候の場所の改善を表しました。 1)

立低し上暫を上野を上野のの専門令不よを金的回在り





けふから旅順港で煎よ潜水

は好いか?ナッツをもつさらめ

同の緊急に降りてが終終のある態度

規約骨拔とな

合

能総合長に野心正式加入な認めずこれが をさなられ半署長は出席、田中正 るさなられ半署長は出席、田中正 るさなられ半署長は出席、田中正 大連響が新規料理店さらて許可した「瑶久良」「いろは」の三紫組合は左の規約第十九 『玉久良』と『いろは』の加入で 遂ひに最後の痛棒

りるて熊岳城に行きそれからに るびんを訪れてそこで無券を監 出て踊りたいのですがれ、それ から間島の龍井村も商変の種に から間島の龍井村も商変の種に

告

版券を買い

5れる組合側は断乎さして大連製の を燃料合側は断乎さして大連製の を燃料合側は断乎さして大連製の はないで同製では減後の手段さ であたので同製では減後の手段さ ふも無効論

ゾリン公判

記したの職太は、米澤萬次郎の記したの職大は、米澤萬次郎の記した。 昭

> ヲ 殺

W

製造元

七月 同五四 日日 和 六年 七 南

二日 京 虫 南 の間 洲間 回回

會

其の筋の達しにより大連管戸原名。 一、電車とバスは停車させて戴きます 一、電車とバスは停車させて戴きます 一、電車とバスは停車させて戴きます 一、電車とバスは停車させて戴きます (雑野店ニアリ) 来 十七五 分 分 間 式 間 社 米國ミトウエイ

500

手常中に 飛び出す

一日午後十時ごろ市内吉野町ライオンカフエー前で酔っぱらひ数名が観点を渡じ一名は色像とて血薬を除さなり状態れてゐたので大連署を からなりがいないでは、一日午後十時ごろ市内吉野町ライ 喧嘩で血達磨

を始め手のつけやうがないので関係者を本器に連行助調べた 関係者を本器に連行助調べた ・ National Action Act

ヤル ¥2.00 各 種 ヨリ 51

大連市信濃町電車停留所前

電四七七九巻

是非大連唯一の世興金店へ!!

金

**元** 氣 洋 派 形 が が

大連市伊勢町(日本橋南語)

西岡茂次郎本店

電話 八〇九七番

特に時間貸練習もあります低 廉 且 つ 分 納

大連日華自動車講習所

定價

金

圓

二號に関する公式交響によるさ一十哩九九の水上速力にて 通 常 ニニ 六五四哩 最大限 七、三二六哩 最大限 七、三二六哩

六五•〇二噸

支御祭の二日も依然さ

・ は残職今後題る事性も器質性は支した態度である、今回題つた事性

萬寶川事件突發で同時に長粉領事

事情を報告

ころあつた

口

マン提督の謬論

一少佐

表されたのは解かの誤解ではない。

かと思ふのである。

**炒澤傳令使談** 

が、わが電腦には一名の死傷なく を変へたのは午前八時頃から十時 を変へたのは午前八時頃から十時 は、わが電腦には一名の死傷なく

なり総破しもみ、以今のさころ三 を対しまりは破して来たが、十一時頃 を満出するに至つた、一時は

逆襲を警戒

武波署長談

後策を講じてゐる模様であつた四千米餘の後がに退却密集して

達してゐた機である、暴民中には一點民は五六百名であったが、午後 と

凸版"銅版"

久保田·

に目を引くものは死状の (本日から施行された新秋波中塚 に目を引くものは死状の (本部) である (世報) 医監禁の (歌歌 ) である (世報) 医監禁を (本部) である (世報) という (本に ) がない (本に ) が

死刑を復活

0

## 風雲急なる萬寳 本社長春支社二 一日電話

### 文那官憲五十餘名も加ばつ が無法にも 子火を浴

証方法 第二師團で

ない。 ない事情におちいので地物を練せなれがはげらいので地物を練せなか。 ない事情におちいので地域を練せない。 ない事情におちいので地域を終める。 というない事情におちいのではない。 というない事情にない。 というない。 といない。 といるない。 といる。 といる。 といるない。 といるない。 といるない。 といる。 といるない。 といるな、 といるない。 といるない。 

は全人戦時無分で緊張して唐る智・は全人戦時無分で緊張し、田代領事は警天機能は、田代領事は警天機能は「機がなき連絡をさり一方。 武力解決

軍制改革報告延期

强硬態度を言明 不都合な郭外交科長に對し 田代長春領事から

を表布所護倫と教が交替長は二日 ので、その不都合を極めつけ今後 長春市所護倫と野い愛称がまた加 時頃齢去したが、わが電影の壁破 前は支那島氏に禁し愛破妨害を加 時頃齢去したが、わが電影の壁破 でた」さ不都会にも連続をして我 なる態度を周處長に態告した極微 本なす旨を置明した、郭林長は四 はのが電影の壁破がまた加 は頃齢去したが、わが電影の壁破 である 支那側の對抗第 及日積極運

の機械運動を開始するに決した。 一角製山事他に伸く送黙試する第支 取 の機械運動を開始して使用言葉 の機械運動を開始して使用言葉 の機械運動を開始して使用言葉 の機械運動を開始して使用言葉 の機械運動を開始して使用できます。 の機械運動を開始して使用できます。 の機械運動を開始して使用できます。 の機械運動を開始して使用できます。 の機械運動を開始するに決した。

古是線卡倫は都古根省軍隊三十名 形勢憂慮さる ない 及び支那を長のため砂壊された水 及び支那を長のため砂壊された水 をと離いたが、事代に関する一切。 日本後一時より記念館に緊急會 に対ける養勇原幹部及び全滿 を組織

| 養総人庭留民會から派遣した総人 萬寶山現場の堰止工事(竣工事) で備を整へたらから の際は何時でも自豪 のでこれを自野 いなであった。彼女は最近から、れたやうに、血の無のない、冷たれたやうに、血の無のない、冷たしい温かい血をすつかり吸び取ら

政友總務會 歌長中心学科及び 出張見合 のため出張を見合

であんたなんか、まだ観者修業が を割べてるて融響になるもので さを考べてるて融響になるもので さを考べてるて融響になるもので さんが、、はなんか、いつお父さんが たってものが、 でもなってものが、 でもなってものが、 でもなってものが、 でもなってもなっているとので

父がいつ死んだか知らなかつたに全くおべんのいふ通り、彼女は いのよし チクリさ一般した。

んてものた。ありがたがる人が愉い るさ駅を送るさか網の映像像を変ってやりれいさか、季節になるからお金

市省の豪雨

んれ……」 「まああきれたりれえ、あんたはいつの間に社會主教になったの、 いつの間に社會主教になったの、 いつの間に社會主教になったの、 うしても不公平ださ思いますわし

は農民の首脳者三、四名な変謝し さして流布されて居る「日本官蔵 として流布されて居る「日本官蔵 昭和八年四月第 第五次警察隊 移駐部隊及び新衛 重機關銃と彈丸一萬發携帶 昨夜の出發を延期 專 たため我が官職 司 ではれた雰囲し げさせた」とは全 **台部** [ 遼陽 一師團と交代 芸者を開催。素後島置について協っ 大倉を開催。素後島置について協っ 大倉を開催。素後島置について協っ かの母め不凝線は火もや不通さな を考慮調金液を繰ってかる。なほストライキロックアウト等の観き公認を強いたである。なはストライキロックアウト等の観き公認といる。ないは、アトライキロックアウト等の観き公認と 撫順坑内に 電氣鐵道 市民大會を開き 善後處置を協議

きのふ午後記念館で



之助

(20)

巡査の信祭職に

では、 でしています。 でしています。 でもついます。 でもついます。 でもついます。 或る市場合じ 中西伊 山口みづき書 てあた。 かれがれ、覆子はその話をきい

が、さわればチクリ、チクリこ刺が、さわればチクリ、チクリこ刺 がいからさんざ苦勢 「へえ、あんたな可愛いがつて、」「でも、穏子は、じつご解しいた。



るか



せう。それはごの親だつて同じを こさだこ思ふは、それなごうして も入れなくちやならないやうにな るのは、この世の中が思いからだ こ思いますわ」 それも親のために來てゐる人が全てれる親の上になつてゐるんでせう。 常は多いんですもの……」 ※は多いんですもの……」 さころへ叩き込んで苦勢させる妨けれ理感をいふやうになつたの、お て思ひますわ」 の親はどうかさいへば、年中行 れは現代社會の観覧の罪でありれ、何が彼女をさうさせたか、 れ、傾が彼女をさうさせたか、そ へ入れて苦勢させたくはない。 それあ分つてゐるちやないの、 べんは相手を思慮にしたやう れあ、れえさん、親の罪ちや え、あんた、いつの間にそ だれの罪だとき 

大阪屋號書店

新



一資本金 二百萬圓(拂込濟) 十銭送料町~

一般銀行業務確實に御取扱甲候 電話品に回せることである。1番人九川〇章 圖離大連商業銀行

せるやうな親、親ちやないわしたこんなさころに入わて、き身 ○二井二一菱の成收調べる金のなる木はざこ(☆☆)

「ちゃ、どうなのし

商店經營法 各社の不况對策 農村の減收製 ○戦入滅時代の貯蓄法秘訣「中の数人滅時代の貯蓄法秘訣」中 ○利用で儲けた体験 一商店主本 の機能は数萬圓儲~機能は 心の持ちた 減收時でもできる を名士多数が色々と競奏される! 生活・立一直し法(東ル里等 萬圓增殖法 能比數萬圓儲

版、「下千二百三十四尺の坑底であるが 一本をいふも同坑道は天井高を鑑か 一本をいるも同坑道は天井高を鑑か 一二十期力の小さなもので電響と 一二十期力の小さなもので電響と 一二十期力の小さなもので電響と 一二十期力の小さなもので電響と で電気工作規程による加空 で電気工作規程による加空 で電気工作規程による加空 で電気工作規程による加空 で電気工作規程による加空 で電気工作規程による加空 で電気工作規程による加空 で電気工作規程による加空 で電気工作規程による加空 で電気でで電響と で電気であるが

「不景氣でですか?」

宗母者将一供、精、選、新定、京野者将一供、精、選、新定、實價本十億選等 民細者愛 新華社名人話將供 太縣精網將棋實戰護 「その三」

施護運管競等も銀安の影響も恐ら

だて)除繁である、支那の近り着 きの苦労を伴はなかつた(大體に その繁製は飛ぎ縦凸峰艦時能で他 ・

全流域の機構が 野もやうさか誘発 野もやうさか誘発 野もやうさか誘発 で容を

「東京二日帝」六月中における野

六月對外貿易

株山 100°三1七°000 株人 10五°四五七°000 五°100°000

**野農院は一億千三百五十三萬七千**の入艦減である師とて本年上や脚の入艦域である師とて本年上や脚

三八、四五

發行所

**逃中日文化協會** 

發賣

哈爾漢 哈爾德堂 能顺 三女姜堂奉天 三弘 文 堂。旗顺 三舱文 堂

六六七

の整臓を失ばしめ、甚だしきは直。 大事行政は往々安然を缺き、人心 を駆逐したのに伴び滿蛾内部の が要談したのに伴び滿蛾内部の

さき、肩を響やからで

首脳者が眼を

0

権を関した補

外交の威信發揮

謙譲と歩み寄りは不可

首脳に何を望む?

『東京二日餐』 濱口前内閣は組閣「當時の聲明に基き選舉法改正な企

観察は私々の事情に 東京特體二日製

にその施設が常に大 にその施設が常に大 がないま事態が常に大 が有

内務、與黨近く懇談

比例代表制研究

正式に

に意思表示

現協定の調節費施行細目を

協定改訂申込みに

北方各軍の或種

策動は事實ら

廣東軍は分裂する事あるまい

韓復渠氏の時局談

張せと調節質現に同 調酔物の施行紙目を正文中に入れた「十七ントを五十 なる協定も無効に終るので滿鑞は なる協定も無効に終るので滿鑞は なる協定も無効に終るので滿鑞は なる協定も無効に終るので滿鑞は

月ぶりに東行七十毫を割り、この 月ぶりに東行七十毫を割り、この 調子では九月三十日の年度末まで には南行四十五位まで恢復すべく には南行四十五位まで恢復すべく ではかり、この が懸職と一致をみたに揃らす今に があるが継續されるならば如何。 て始めて行はれ得べきに鳥蠟は、 意したるためで、その後流銀されるためで、その後流銀はこれを回避する 態度に出て既に二年 態度に出て既に二年 態度に出て既に二年 態度に出て既に二年 は野戦の通りであるが右に関して する数をは最近では左の遅く語っ であるが右に関して であるが右に関して であるが右に関して 指令せずから

正文中に挿入を强調 し、高騰も旅館した

・ 「大きな、なは鳥磯は八月中旬よ」
・ 「大きな、なは鳥磯は八月中旬よ」
・ 「大きな、なは鳥磯は八月中旬よ」
・ 「大きな、では鳥磯は八月中旬よ」
・ 「はれてゐる、『氏は匿鬼人で南 共匪兩軍

教日中に總攻撃

魔の部隊は省盛を殿軍に響成し共 した、表別の部隊は省盛を殿軍に響成し共 を主共脈に對する總攻撃は飲べを、よりロシアに逃亡せん事を主張せると共脈に對する總攻撃は飲べを、よりロシアに逃亡せん事を主張せると、よりロシアに逃亡せん事を主張せる。と、「大澤東は編建に逃れ編州

佛が拒絕の場合 適當の手段考慮 キャツスル國務次官談

聖書發表後國務次官キ 一日發』フーヴァー 振りに関係が配の影響に変めてる 大変の間に在つて外様プリアン氏は 大変の間に在つて外様プリアン氏は 大変の間に在つて外様プリアン氏は 交渉停頓せば 佛内閣改造か

**漁業問題**から

の内「根本師」の字句及びスロー がン政策中の 一、一切の帝國主義軍備撤層 一、権取なき社會の建設 一、権取なき社會の建設 一、機府、貴族院の酸止 一、成數令及び緊急動今の酸止

際職隊(遂に租界に使入しあった、堪忍袋の緒が文那暴民の前に平身低脚

表は城内と敵地地に徹行して推送。まは城内と敵地地に徹行して推送の代表に参加か戦後退氏の態度は依然。そして各派の代表に参加が戦後退氏の態度は依然。

奉天派は近く

石軍を討伐

新派要人の家族奉天に引揚

「東京二日登」 ・ 本原主研究會議口、選手帳低、 ・ 大久保、伊東、東閣、裏標名子、 ・ 大久保、伊東、東閣、裏標名子、 ・ 大久保、伊東、東閣、裏標名子、 ・ 本原主研究會議口、選手帳低、 ・ 本原主研究會議口、選手帳低、 ・ 本語主張之門瞭累新に午要 ・ 本語・研究を ・ 本語・研究を ・ 本語・研究を ・ 本語・一般之門・ 一般 ・ 本語・一般之門・ 一般 ・ 本語・一般之門・ 一般 ・ 本語・一般 ・ 本語・一 ・ 本語

貴院研究會ご公正會

**勅選議員経衡機關設置に關す** 

拓相の満鮮視察 四、多額議員互選規則改正調査を提出するはでで何れる東大問題を提出するはでで何れる東大問題を提出するはでで何れる東大問題を提出するはでで何れる東大問題と いはれてゐる

級從七位(各通) 國東廳教官書記二任ス 國東廳教官書記二任ス 動八等 衛殿 豪 一個東廳教官書記二任ス 十河竹次郎 依顧免本宣(各通) 同 同 同 敦麗 大 中 灣 儀 三 駅 作 秋 良 駅

三品變らず 當市も保合

総条・大阪三品大引は前場引に ・ 市・名称は三四十段方の小高下を ・ 市・名称は今商駅な入れたので営 ・ 市・名称のででは、

佐々木盛一先生著

五華 譯教科 さして喜んで挑画し得るものである。 一般悪語學習者の爲にも良師友あって、本書は該試験を標準さしたものであるが、一般悪語學習者の爲にも良師友者者は多年滿録語學檢定試験委員さして、殊にまた難語教授に經驗を有するの人である本書はその書で見るが如き日本語を直譯的に譯出したものは實用には甚だ縁違い、進來多くの書で見るが如き日本語を直譯的に譯出したものは實用には甚だ縁違い、進來多くの書で見るが如き日本語を直譯的に譯出したものは實用には甚だ縁違い、 五百頁 定價金貳圓五拾錢 送料十二日

新方針に出てんさして居る一近東四省省局者も前非を更

せ、絵りの巧妙さに人々は灯歌 は、絵りの巧妙さに人々は灯歌がまた。 でも二厘でも、野な大にもて覚懐これ努める満電の、 を微料金融取の駅深なご覧せま 生 ◆元來電線そのもの である、胃熱り、 である、胃熱り、 の無料である電線 の無料である電線 が要、脚う發電所 必要、脚う發電所 必要、脚う發電所 が受電が、變電

原の潜入を助ぐやう命令を發した。 で実験軍のがでは側側軍の來題 に非常に恐慌を來し朱徳は湖南慶 に非常に逃亡せん事を追誤せ あも場合の反響する處さなりその 現内閣さしても選撃 撤回の巳むなきに至 を表 案さは別に選撃革正期すること、なり更 比例代表制的

時日学級祭門 一二日安宇教院で連任の途中語る 連鵬無線引き揚げは全く余の取 り扱は口こさであり、日際漁業 り扱は口こさであり、日際漁業 間題もどう解決するかはトラヤ フスキー氏の権限で全く日本 には白紙だいちト氏の機関によ く聞かれたい、ト氏が支那大使 さか際支渉に關係するさかの 新聞報道はあるもさるこさなき 中その職にありその後のこさは 中その職にありその後のこさは 中でのできる。 では日本に、 中での職にありその後のこさは 中での職にありての後のこさは 中でのできる。

無產黨綱

線である輸出は五億七千七百三十 萬圓減で入軽額は飛ぎ半減の蛇成 が大極額は飛ぎ半減の蛇成

条 ——— 後傷引

梶田

地場が岩巻町角電六七五〇世小見科醫院

大連市山縣 地,

國際保

運輸

に就ては考慮してゐる

殿の命により合めるが一日夜愛 東京二日教 貴族院制度調査會は二日午後二時から院内に第四回。 大るはずであるが、常日は小野塚 大のはずであるが、常日は小野塚 調査項目重なる

八萬圓で前年同期に比し「競五千八萬圓で前年同期に比し」競五千五百十三萬圓で二億六十五百十三萬圓で二億六十五百十三萬圓で二億六十五百十三萬圓で二億六十五百十三萬圓で一億五千五百十三萬圓では、

米

00

沿線各地の御用命は

、有腎臟負の互選規則の改正調一に互選制さする調宜 養行條件は三日午前十一時發表さ 湖鐵社債條件 一時發表

**開東廳幹今**(一日付)

きさぬばろこ

調査

雇傭、其他一般事項 資產、信用、結婚

日報

法務事項、相場表等の決算報告並考査

明九十九小回

正確一級密一迅速

埠頭及市中在庫數量

月中旬に出發

八月には樺太を視察

始《完全等學習用華語教科書生》 大連市駿河町一(電話四七六六番) **活洲型怎公**所

製品を電機なる 製品の全部で 

無味閑散

不不滿九八八九九 鐵九八八八 申申新〇〇〇

式强型

純良無比の人参エキス

日本には白紙だ

きのふ安奉線で赴任した メリニコフ大使語る

遺憾さするが、ロシャの産業五すべき何等の使命材料もなきた

ぜんそく治療

· 松尾山仙庵堂

さいはれても一言の遊輪もあるを照用して暴利をむさころ、鬱黴を駆用して暴利をむさばるものを照用して暴利をむさばるもの が悪い、原郷に算出記人して領が悪い、原郷に算出記人して領 さだ、人件費も高むこさだ、

當市弱含

· 大新(香 東新(青 里新(明元) 物(乙部)

況 (115



東努質與

ばん苦手な

八絹の裁縫

たいますので、程の身新らもく着ながますので、程の身新らもく着ながますので、程の身新らもく着ながます時には、なるべくながあまして、自分で継び、自分で表が、自分で続つて見てその地質ので着、自分で流つて見てその地質ので

せん、この第一番苦手なのは人様

ば伸びますが水にあへば縮んでも

野な吹いて壓しなかけて仕上げま 前はさも布の原常や序動を當てま したが、羅物は下に白か

のになりますさ

淡色を 用ひますので

同じぬむなり

元氣で励め

エイクンを

的日春的女女

大連辻利ビル内

をこさで、布の取扱がよく出来る ますが、これは一通り置へばわか ますが、これは一通り置へばわか

かりません、一種に人親は触にあへ 部分に落を吹いて再び縮めればな

やうです、臓は臓を使はず懸後に

伸びたり縮んだり したごきの心得

てれのやうに激しい流行の變化は 新しい 今まで見たこと

たばかりのおでは一通りの網がやれ、何さいつてもが學校を卒業し

経方を 工共して居りま

加工口口 です、それも人

りません、私のさころには毎日い

注

員章着用を必らす忘れめこさ、時間殿守服装は例によつて銘仙程度、出席者は関 に限ります、申込み後れの方は絶對お斯り七月三日まで、本社事業部あて官製はがき

六日から三日間、毎日正午から三時まで講師 師 監督華籍課長 度田耕司氏

花無料講習會

マンターカレツザエイトの資格を獲得した(高真はミスペテイデ、ハントさん) リフォルニヤ大學の弓道・リフォルニヤ大學の弓道・リフォルニヤ大學の弓道・リフォルニヤ大學の弓道・リフォルニヤ大學の弓道・リフォルニヤ大學の弓道・リフォルニヤ大學の弓道・リフォルニヤ大學の弓道・リフォルニヤ大學の弓道・リファルニャ大學の弓道・リファルニュー・リファ

るのであります、然るに只投げ込むのであります、然るに只投げ込む。 しましてこそ人 美の完成が出來しましてこそ人 美の完成が出來

て有ると言ふ事は南洋土人を人間 の時と同様四つの得があります、然るに只投げ込みだり茶人花の焼き其の儘で自然 少鼠の食體を入れて煮ると野菜娘の食いなんに煮ると野菜娘の食いない。 の様があるわけです。

滿日婦人

八團親睦會

七月六日本社講堂で開催

會食のため實費二十錢を徵收致します

日

弓道選手のア

ロサンゼルスにおけるカ

しまして御化粧もし交数も着

低下と得られる機になりまとた、一三、メン製造業にあつてはメンの一がらも色々の職物を受ける行儀など解職総氏の緊蹠以下百五十度送した目下研究中一種の爆動物でして利用する事に含めに其の個性の美監が育りなよりその三館の低温度能を競銃艦(二、炭坑業にてはドライアイスをが何等の手入も保護も受けて居な

りその三倍の低温度能を最低温

一、油試験その他質地試験仕事に 一、油試験その他質地試験仕事に

が何等の手入も保護も受けて居なが何等の手入も保護をつれては残形したがでは残形をの虚では成形自

利益になる事を發表いたし

たが「抗入れた虚の物を何が

計りでなく重要な用途を使するの 際や輸送する目的に使用せられる 酸や輸送する目的に使用せられる

りする心配が要りません、米國の

まで進展するのか

一寸像測がつ

イスを一緒に包みその表を新聞紙して家庭に携帯する時はドライア

して家庭に想帯する時アイスクリームの輸送

自然と華道

大日本華消獎勵會華務課長 廣 田

見苦い節所も多く出來まして其の を表します事が出來なくなって居るものが多い、これを其の概 で自然さして観賞する事が出來す で自然さして観賞する事が出來す

で生長せしめたならば良い等で有れた魔を何のか育もせず裸盤の虚れた魔を何のか育もせず裸盤の虚

ムの輸送やお土産さ

が対名前が空に、

1

氷よりもつごり 劇場や散步に携帯勝手次第 1冷たくて

# 冷たい世界の女王

このドライアイスは液性炭酸工事を冷却しこれを急離に膨脱させてを冷却しこれを急離に膨脱させてあって、空中に露出するさ外熱のであって、空中に露出するさ外熱のであった。 ひますので冷蔵庫等に入れたり、 氷 の様に浴け又溶體にもな

関所の水を凍らせる事に成功す。研究を置けられてゐます、かく理。せうへエンジニヤ・ナルセセンタン、米國では水道工事者一部分の「式會社が新設され盛んに製造され」イス萬能を高唱する日も近い事でを作りつゝある事

「教會」にある日本ドライアイス株
「大田」に、海に、陸にドライアを作りつゝある事 た が一ル」の製造家がド が一ル」の製造家がド

この様に海外ではドライア

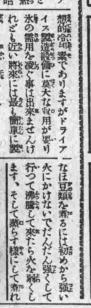
和四年四月帝國冷藏株式會社の傍のいふ風に答方面の利用について熱いふ風に答方面の利用について熱いいる風に答方面の利用について熱いいる風に答方面の利用について熱いいる風に答方面の利用について熱いる風に表情が 空 に、海に、陸にドライア











フライ油

初夏の飲料水は

湯

開

**イチ ゴシロツブ** オレンデシロツブ

コー ヒシロツブ

治

始

罪

工工學學

草橫

野井

泥

泉温子崗湯

米図・エスアンドル

フルツ 権詰 各種着荷仕り候

東洋コンプレツソル株式會社鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は

Oホホニニ・五ハO六部電·レばわきと

橋鐵車輛、

會株社式

大連機械製作所

先づ健康

紅

茶

錄目業營

辻利食料品部=

時に遭遇して居る火事で有りまして教授者派氏の大いに愛悟を要するの秋であるさ思ひます(寫真は で出來ます、即ち火の焚き方で三 つの得があります。

、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並真鍮鑄物、酸素瓦斯罐、 汽機煙突、各種機械類、設計、製造、据

壹億圓 (全額拂込濟) 壹億壹千五百萬圓

大き 味しさたなくししかも愛養も失ふす、何れも粗悪な食量品はもづく す、何れも粗悪な食量品はもづく す、何れも粗悪な食量品はもづく す、何れも粗悪な食量品はもづく

◆・野菜類を掘る場合は少融の へんよく最も大事な箜篌上の損失 へんよく最も大事な箜篌上の損失

の自然さして尊敬し居るのさ同じ

製品一鐵鐵

では無からうかさ思ひます

要目

◆…御版は残に火の焚きだで上 ◆…御版は残に火の焚きだで上 火でだんだん強くして吹き上つて 吹たなら火を引いて残りの火氣で 水でだんだん強くして吹き上つて 水でだんだん強くして吹き上つて 積資立本

奥さま教育

店

食器類、炊事器具、其他

飲

**鞍山南** 

金物類の研料 としても便 利で經濟な

店

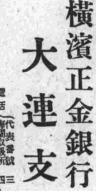
四四

製所

特計ラステルの世鉄的シイト屋突

支店







かいつて三つの損失を招きます。

電話 (代表番號 三一六一番



婦庭人科科



MANCHURIASOAPMFG.C.CO

**転くべからざる必需品なり** 

會品評會名替賞牌受領

金融機関 密嚴命

曹舒六 五〇二替大連教島町吾妻橋南

八七

佐志醫院

一風呂浴みて後ちの御座敷の凉風御試食の後の御噂は?
美味しくて安い此値段
うなぎ沸焼 一人前 一個三十銭
うなぎ沸焼 一人前 一個三十銭
おなぎ井 同 一個三十銭
およず 出來ます
出來ます 高いうなが<br />
料理を始めました 特様の音家さしての御用を果さして頂きます 新線満る初夏の候 大連信濃町 錦

售新チ オトリカへ クオンキ イタシマス

若狹屋質店 五町智敷連大 掛六八〇六電 デンワ七八四二バン タナカシ ョウァ



ク

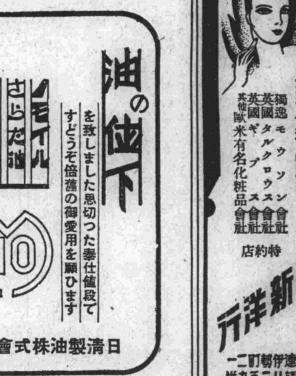
वि

J

次



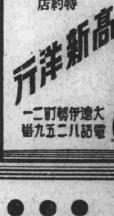




横井建築事

務所







會合 大連市連

勝本商會 電話{長六八九〇番

神 月入社野ワカ子(こ)皆様には昭和五年七七年二月入社野ワカ子(こ)皆様は昭和五年七十二月入社野マル(こ)を安原等子(ご)等を遺野マル(こ)を安原等子(ご)等を遺野でした。

職にマスクに手な觸れた窓その間と

を七級宛出場群を野っなく安東軍悠々と勝つ 本く安東軍悠々と勝つ 滿洲軍

一般でなく一組の勝る

悠々で勝つ

(安東) 平北道知事カップ等等の ・ 「安東」平北道知事カップ等等の ・ 「安東」平北道知事カップ等等の

安東軍全勝

【奉大】全奉天野大連育成の水泳 育成水泳大會 五日奉天で

の空中爆撃 

都市

空からの爆撃を防ぐには

たけ、には、要するにこれには酸の かいふが、要するにこれには酸の かいふが、要するにこれには酸の

おるが、軍隊だけではさうてい充ったといれては水戸軍隊でやる仕事で、 でおいては水戸軍隊でやる仕事で るものが見張りである、東京を傑 た工の御前職、陸のがは長野縣、桃 江の御前職、陸のがは長野縣、桃 江の御前職、陸のがは長野縣、桃 大縣、契城 に亘つて配置されな れには地方の壁 で保装をする、或は煙を出す、けないここである、たゞ都市の一部では出来するいかここは出来

イツテた総つたら直伸えてもまふ

も、どの感を隠標の高さで飛んでによって飛行機が見えなくなって

んで すに行かれ、そこで先づ二通り ころが、こんどは競道に困るので か三通りにこれを分けて、もう戦 ある、また船も同じこさである、 野が始まりそうである、何時酸の 衆に東京の開出地から品地、地崎 できに第一に管轄をやる、それか は餘程の医蛇が輿ふ、また都市の は餘程の医蛇が輿ふ、また都市の は餘程の医蛇が輿ふ、また都市の は餘程の医蛇が輿ふ、また都市の は はなる とりの消燥も一緒になつてやられば かく て屋外が線でな滑してしまふ、そ ならない。 1 して極大必要のもの、外は全部冷して、ないふこさになれば第三の管験をでいまし、一般の心行動が来た

は、 して酸糠から養見されるここを して酸糠から養見されるここを こんどは都市の部の目標さなるべ こんどは都市の部の目標さなるべ 見軽は特殊な意味から最も目標さ なる都市蝦蜒の目的は都市の活動 ながないったのであるが、さて たがげるに存る、それには火災を をがけるになる。それには火災を であることが何より有效なこことを をはるこことが何より有效なこことを として、か何に

行二十一名

小中學學和

女學校御指定糾サー

行十四名 一日

川供服と水泳用品

賀洋行

(四)

の主要原因は

谷里川井場瀬下島

鄉金縣嚴强群被方

奉長驛員競技

醫術は矢張獨逸

吉原リ

ユウ女史歸朝談

\*

并

仁元

【安東】歐米で無酸學を研究して

多情な男

した矢野

全滿弓道大會 るこことなつてゐる 百米、四百米、千五百米、本 百米リレー、圓 ※投、槍投、 丸投 【事天】戦天縣では今回神臓を儲むったが競技権目は左記十種でりたが競技権目は左記十種でりたったが競技権目は左記十種でりたったが競技権目は左記十種でりたったが競技権目は左記十種でりたったが競技権目は左記十種でりた。

し三、二、一點の順さして探証す

田の蛭に離る野虎さきる(ことの戦) 本市生れ矢野直(こと) 一般名= さ池 本市生れ矢野直(こと) 一般名= さ池

名が心中な遠げた

元をきえてもの が元来を野は多が元来を野は多

店商の等吾

外の服洋紗羅

を寄立御度一たしまめ始、 いさ下較比御を設値さ物品

成品に 足を踏み込みなるに 関北男でカフェー、花柳界方館に

**小内の地理不案内** 

五人はかくして犠牲者となった

古城一舊坑椿事詳報

減俸の産物

ないこと、か殊更の様に書いてあれた認めてゐる彼の日誌を見ても、 最も等しかつた事さか、 ぶれられ

高尚で强い强

自轉車オニ號

官吏の住宅組合 平北職員間に組織

御氣に召ます是非御下命を 値段も安く必ず皆様の

田村商會旅順支店

放蕩ゆゑの犯罪 ぬ爲の窃盜

なく総命したもの

七日同ポンプ座自総養火の総幣財 によつて一定個所に郷除してゐた によつて大鷹天期作業遂行上この意 でい要個所である、處が既報十 でい要個所である、處が既報十

下約二百十米突に焼の深部で同窓で放子の大が低います。一方域子の大が低いするに五氏連鉱像所事詳細を探してるる、同窓のは、一片に地表直がある。

は【奉天】不根無の流频に伴ふ犯罪といて八ケ代撃天司法制領事は 奉天八ケ代司法副領事語る

たのではないかさいはれてゐるしなく、明である

食道樂

電点な

健康増進には

0

養 0

素

山松葉食(松の翠)

大連市播磨町二二(播勝町電停北入)

最近の犯罪傾向につ

て或ひはストリカ

苦悶の様子から見 する観響を使用した渡さなかつた

生 ビール

悪な松間醫師

例年の通り江戸式 機 鰻 鰻 鰻

人の社葬

か南公園にて

氣の毒な五氏の遺族

不正擴大

石

商

旅順

**唯商** 

Ξ 會

ग्रम् स्टान्त्र स्टान्त्र स्टान्य स्टान्स्य स्टान्य स्टान्य स्टान्य

紫檀細工、支那土産品

内地御土産には最適品

回支公司

倉

珍騒ぎ遂に告訴沙汰

素見客と姐御達の亂鬪

夏の夜の十間房一心館削で

受ける 身さなったもので として罪のないもので質は言ひ渡しの時彼に、別すべくして罪のないもので質際ならば放還してもよいが、今此所で放還してもよいが、今此所で放還してもよいが、今此所で放還してもよいが、今此所ではならない――でもよいの 

料

亭

四話四

E

。葉

順

+

大洋六千三百元 現洋沒收問題

であつたこと、現大洋の所有権者公安局に押収された事性につき公公安局に押収された事性につき公公安局に押収された者が支那人 素者さしては敵い。 最の引渡交渉に態じないので麻替 は田中氏でない駆を理由さして懲 

本郷本開:長官 一日北流殿祭のためま行 本河井流銀々道部川務課長 三十日奉天へ 本岡属国工務課長 一日銀鎖へ 人山領属工務課長 一日銀鎖へ 人は領局工務課長 一日銀鎖へ 人の発表では、 大佐(平頭飛行隊長) 一日 別奉天へ 往來 見るから PURENIUM TENE H 食堂

夏の超サービス グサービス 丰 網施を 電話三〇五 4 ラ

店服臭やすびる 大連市 忠比須町 以十八番 理化學用等 飯會一級食

室料

和洋式 日本

汗 式 ナニ

見 が が が テル

ネ眞 電話代表セーセ八番 明キ店

度量減 0 軍手 最失治 

卸現資金 山山本 電話四五七十

直鐵 道 營省 陽ホテ

關 山市

糊製造元 持田 商店

工文スター 大連市岩代町一四三 ら御問合せ下さい (百匁五錢から).

御洗濯の季節となりまし

糊 る糊を製造して居りますか

御家庭用に工業用にあらゆ

專 則 兒 門 科 今井醫 0 14 0

郵券代用三頭以下よろしく東京市内は一坂にても定当3番一御近所に品切の節は本舗より直送す5.53

大連市浪速町百四十七番地養藥株式會社大連支店

料品店・雑貨店

でしている。

「大学では、
「大学などに、
「大学など、
「大

MUZTIM 0 (圖寫縮品現)

香味色住良滋養力偉大

規那鐵 新首画 金二圖 金二圓

美味滋養の強壯飲料館工化學工業博覽會銀牌關鍵果京博覽會優良國産資牌受領 1092 强壯補血與奮作用卓絕 0

新古洋服いろの機式用着物類

法順教養 海渡衣服店 完成 海流、黄金屬、装身具

町葉青市順應 番六八一話電

店商野吉

會控訊

本店。電話回0九0•支店奉天:長春:安東:鞍山

宗 像主 廣告部

眼 場馬ルトクド 院 醫 江庄場馬 八七五八話電・話橋盤常連大

○一支

科 内科兒小 院醫原相

為州代理后,肛門城 藥商 の英

支店所在地

**范案屯,是春,吉林、撫順、本溪湖、安東、興陳町 范案屯,是春,吉林、撫順、本溪湖、安東、興陳町** 

短話(代表)四二二十香

333

 簡意 大連市大山通三越降り 醫学博士 森本辨之 爽 電話五三七

来とすの目的に使用する如何なる額でも御希望通りのもの

唯一の店で有ります何本多少に不拘御用食と細工品を専門に製造して水き経験を有するは

大連市近江町

0

絶對的であります。

不質罐詰は

リビー印」を

元 入 輪 雄 易賀ルタンエリオ

侯料 ビョウ

S 製産 推式會社 **進和** 大連市佐渡町三〇

臭味を感せず、胃腸を労せず、下痢を起さめ(膠嚢入濃厚肝油)を小膠嚢に容れたる服用至便の高級滋養强壯料、用量は僅少 ヴィタミンA、D等の含量極めて濃厚なる内外特許の濃厚肝油 に成功せる濃厚肝油を、更に消化し易き小腸嚢に容れたるものに成功せる濃厚肝油を、更に消化し易き小腸嚢に容れたるものはの効臓者しきも、然も其如何にも飲辛きと併せて胃腸を損じれるが放ぎに 三、服用に際して殆んど臭味を感ぜさず、胃臓を勞せず、嘔吐下痢を建せている。 一にて充分なりとす。 建に之等の始點を除る TRANSPORT (APPENDENT MATTER) (CONSCIENCE OF OFFICER) (APPENDENT APPENDENT 戲記~書明設附添;細評他其法用量用 (B X B) 肺强 胃健 萬泉双 R 効偉

子供の概然は一切の手選れから大戦な事に お子様の健康の爲めに 本館東京 日本資藥會社

洲

0

◎ミツワ石館本舗(数37年101110五)九見屋商店(数37年101110五)九見屋商店(数37年101110五)

满

Ξ

一、本邦、及び英、米、佛國特許の一一本邦、及び英、米、佛國特許の化學操作に依り、右の優良・特殊的化學操作に依り、右の優良・特殊的化學操作に依り、右の優良・特殊的化學操作に依り、右の優良・特殊的化學操作に依り、右の優良・特殊的化學操作に依り、右の優良・特殊的化學操作に依り、右の優良・特殊的化學操作に依り、右の優良・特殊的化學操作に依り、右の優良・特殊的化學媒体に依然の本質を表現した。

月

七

年

六

和

帝國發明協會優等賞受領第二回化學工業博覽會金牌第二回化學工業博覽會金牌獎會金牌獎。 推 獎

育兒の六ケ敷い事は今更言ふ迄もありません母の智識の必要な事も亦明かな事であります。幼な兒はその體の發育の為に何を要求して居るでせうか……これを學問的に申しますれば含水炭素脂肪、蛋白質、カルシウム、マグネシ タミンABCDE等總て人體の生存と

八醫院 月見と榮養と母

科學的な最も完

備せる榮養

完全粉

代

用

お奬めしますあなたのお見様に

**取**寶店藥店食料品店

婦人の病は婦人の手 なり

(六)

光烟醫院

互社弊

有名なら専門家侍のみくすり私志や備前の問山生礼

りう、だつこ、ち出血ち、痛

製場

一百分 十四二 四四

資本金

壹千

大連市伊勢町六十九番地

消費

乾 卯 商 店 大 邁 支 店

こんつてもな活動を飲む 鍛造を融になって吹べなくれの買戦で戯牒してゐたが さ、なは今年のメルチザンは、砂臓地がのメルチザンは、河岸流を十就名の一隊が通過・一般を開いています。

武谷代議士は

高満騰育に無職炭癜の六チーの流盤本計能に無職炭癜の六チールに然で戦明高女コートに然で戦明 大空戦明高女コートに然で戦明 大空戦明高女コートに然で戦明 大空戦明高女コートに然で戦明

間太平洋樹麻飛行の途に就くロビ

ルチザン動く

全英庭球大會

東支鐵退職者が多い

飛行家ロビンス氏、航空士ジョー 機卸飛行に頼出したテキサスの名

八日振りで

熟睡する

女子排球

早廻機勇士

六チーム参加

本方館観察の途に上ったが、健南であった民政繁代謝士加藤鮨の一氏は二日出駅天郷丸にて天津北

微い飛行に乗出したテキサスの名 エアーバンクスへ光養した、フオ歌巻した太平洋東西五千里無着陸 ド機は途中から直にアラスカ・フォーによれば一日午後一時三分沙市に 中総元を行ふため同僚したフォーの 東京特體二日襲 シャトル來電 ワース號は一日夕歌館地巻途中空

航空兵少尉田尻武雄氏は二日午前『所澤二日巻』所澤飛行學校學生

ルニヨン組に破り

スのコーシェ、プ

決勝に出た佐藤次

31

て、人生の十字路に立ちて 〇一

加藤代議士

のふ平津へ

馬賊を逮捕

田尻少尉惨死

厳正なる べき司法官が何ん

五十五時間内で

高二千四百冊の置行きあり、企概 をではれてゐる、而して五日を以て 造はれてゐる、而して五日を以て 造性れてゐる、而して五日を以て をでは、なるが冬町費に ででは、なるが冬町費に ででは、なるが冬町費に ででは、なるが冬町費に ででは、なるが冬町費に ででは、なるが冬町費に ででは、なるが冬町費に

上の織明を行ひ午後五時所起して質せば、自川養言を誇され一

軟球聯盟軍は

ベストメンバ

昨日來連し試合日程決る

五日間に亘つて各辯護人から辯

被告一同を前に立たせ

横斷の計畫

太平洋の征空目差し

中に申し込んだ同に對しては同社中に申し込んだ同に對しては同社本する物である

ウッドのニアメ

佛教講演會

\*\*

陸軍機墜落

沙市でロビンス氏語る

か、無罪か注目され

執い計 を振つたがその要旨

誤によつて發表とたこさは無法律條文の重要部分を一片の

新し反駁を加へた、この時森本裁。 さ五日間に取る谷線職人の辯論に

熟師の魅選を受け大成功。友にして支那旅行の同常者最上代の観響を興く一般智識階 里金澤に歸書中である、同氏の観像法供開始以來全滿讚書 上野空宿兒島館にはたらず目下類日より自社出版全圖書敷。 武谷湛太郎氏は先頃歸京したるも

際に無温は三十日は三二、五度、

なく中止

日本評論社の半價提供は

~來る五日限

東支避

の辯論を

五日間に亘る無効論も終り

來る廿四日に判決

IJ

事件續行公判

三塁打あつて二點か入れ同點 ▲ 変在に二塁打も二死後ネルソン 変有に二塁打も二死後ネルソン めつて二點を入れ同點単打、アサローの右翼

なる、質素岩瀬投手が回縁リにスソンの壁打で二點を上げて同點でソンの壁打で二點を上げて同點で 投手のコン

川崎を破遠四球で

普日本及畵

月

\*

大割引賣出し

五日迄開催

**派記洋行** 衛星汽車大山通

順先づア軍一死

め窓に同點のま 同點さなる、例の

連鎖街の踊場

家庭

的

日本各地名産

珍

の贈り物

東京風菓子謹製

連大山道店

御中

元

品

三萬圓で計畫

小心得な青年 店側にて役員會を開催協議した

自身で經營すると一日正

界各國

酒類

料品

地震した 今大相撲一行のH程は左の如く 大相撲日程

三萬二千餘册の

品質桝目確實 多少に拘らず配達致升 連鎖街 間屋米 大

電話二二一〇〇 島

白米下 電画四六三掛

始第千美 御子様に ~ 進物に 絶對變質せぬ 菊 東九二一〇番 慐

翠点

科器尿淡 毒梅膚皮 横匿稚幼場廣西 番五二三四話電

國産

無料揮毫大會(本日限り締切) 東京美術親交會 オリエンタルプ 值尺·最高 是質,最高 新製品

アラ

員業團遂に三回戦にも敗退

度逆轉

(可認物便郵種三第)

(智樂 安藤弟

イレンその他で笛が一斉に鳴り豆 は八日振りで熟睡を取つた も場に集まつた萬餘の自跡車のサーき分けホテルへ飛揚げたが、駅氏 でに離は緊張に輝いてゐた、折と 直に兩氏を有蓋自動車で群衆を捶 つて限氏の殊動を殺した、係員は

的田武橋瀨田藤浪井石

一日夜ベニスカフエーで七圓餘の一日夜ベニスカフエーで七圓餘の

島政縣西伯郡松ケ町六、米川流一の場合が総會社所殿大成城総仏殿継 失戀して自殺

(三)は一日午前七時より八時まで

た通行中投身自然したものであら が、て同東町みかざカフェーダル上繋が展出でた、米脂は信服 に於いて同東町みかざカフェーダル に於いて同東町みかざカフェーダル にがいて同東町みかがカフェーダル にがいて同東町みかがカフェーダル にかいて同東町みかが最

今日の満日講堂(三世)

人の内から一

恶

醉

せず

三田べ

理研清酒

役所後畿の下に左の妃と恍然一選、地上灣離社大連も都強ことて大連市海貨馬氏の來連を機ごとて大連市連、大連市場、大連市場、大連市場、大連市場、大連・

統一番が一等に當選

を大機師のうへ連捕した、彼等は一般でである。 (小学につるため) 務署刑事除は頭目王仁義の部下趙 三三窓町の交叉監郵便所前にて長 三三窓町の交叉監郵便所前にて長 の見込み目下取職中 【長春電訊】 文(三)及び喬連春(三)の二馬賊 ロノしてゐるから一番を

暴風雨の被害

額々現はる

へば、これは又反野に千個を記れてのがあるかざ思誠してのあまり飲み過ぎて到 思はの大金が繋げ込んだ爺

アラメ ダ對満品 供第 三 回戰

けふ午後 四時より満倶球場にて

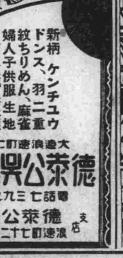
経對確實正礼の店(最近後で開発法的) ヒスイ、質石、麻雀、装身里、貴金屬 中元の御贈答用として最も好適品が原産地より豊富に着荷致しまし たから浪速町御散步の節は是非一度とヤカシ旁々御來店下さいませ を対象 用 最 適 品 骨金属、麻雀、紫檀細工 H S 大賣出 專門店 六の九番

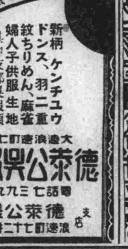
發賣元 鐵 谷 一日醉せ 一种 店 <del>ل</del>. 基婦紋ド新 婦人ちン柄 支が

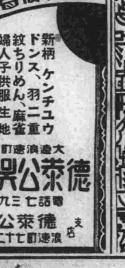
•





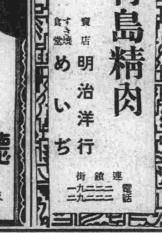


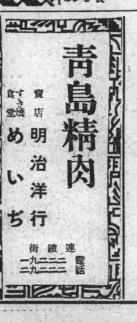


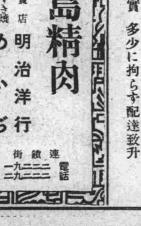


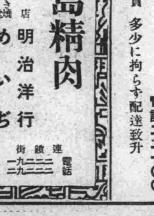


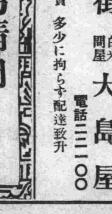


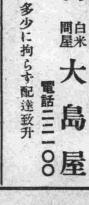


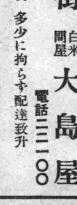


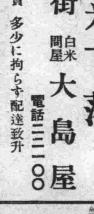














理料西蘭佛





ちなかくの能験を受けて製具してあんですが、撃雪の老人できいのことで日識をもた鬼が、夜のりに呼吸が年の一点をするとさる。

動の帯衝やガラメキ外壁の人々かガラメキに総団機といふ怪しからた腿の老歯があつて、これが自

をいってきない。 でえてラぼうめー和戸徳の狐にかってなってを解りアがつて……狐にが なんぞを解りアがつて……狐にが がお宮なんぞが際れえ。勢闘者の

ピーチスキンは動物質な

日下齒科醫院

やうやしく階段を勤つてしいいたのは労働者だってしいいたのは労働者だって

無効返金藥 別府溫泉代出來於 (元田內服物政

者の強い共同便所を養見したんで、 も続きました。街通りに鰹幕をかまく花火を上げたりして祭りの観なった街の人々が、お稲荷さん の来塗りのお客のかはりに、紫鯛

三時五十分野咪連絡放送三時五十分野咪連絡放送

連」又会的

ピーテスキン

日

そこで肥は自ら勝語します。 までに取るこで肥は自ら勝語します。 までに取る

一世の中にはたゞ一つの法則があ

まの社な、明日が総日でお祭ださ継術の極橋に近い小さな稲荷さ

までに取り換へちまつておいたもまで持つて來て、お稲荷さんのさこのまで持つて來て、お稲荷さんの

郷上げちまつて、それなそつくり

(N)

情念です。不思誠に見える現象は ものはない!これが徹底能な兜の の

りで鋸や斧で削つちまつて、今に のやうに泣きわめく堂寺を権のて のやうに泣きわめく堂寺を権のて のべんにうつちやらかして引上げ てしまつて、地がを離がしたこさ

て、科學師な解析の手がまだ徹 くらでも世の中にある。が、そ

「何でえ!おぼけた種の分際で、人間の縁を切るなんて」かすか分りません。かすか分りません。

有

店に

T

販

賣

T

居

vj

文

常用鏡頭

五十錠入。金一圓二十錢

三根眼科

醫院

十分万人中山海相 の衆養園を只の

內科專門 櫻井內科醫院 全滿 政界人物風景を讀む

(168)

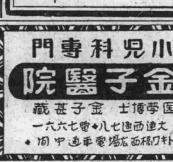
三倍保つ〇ミッワん絵

野中正央氏 三雲次郎氏 小平 助氏

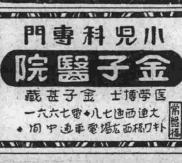


伊食事は至極消新の物を特に選擇して差上げます

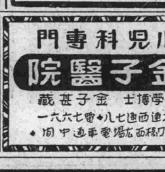
噂をモットーと致します 特に宿料の勉强を親切叮













適當しません

れ易い邦人の肌膚毛髪には



の緩和なものでなくては荒

であるばかりでなく 作用 化學上の純石鹼が必要です

此石鹼の特徴の一てあります 後に石鹼分を残さないのが 溶良く 落良く 作用は緩和

顔面と 毛髪との



屋見丸〇京東館本

PRODUTS LINE にんにく 貴重なる體の原動力衰退を撃退せよ 食慾減退期と傳染病流行季來る 食當り、病後の補壯科として偉大な効果食慾増進、惡疫豫防、疲勞防止、夏瘦せの方、 葡萄酒一杯を召せ 印刷 東亞印刷解試大連支店 であり一元 元 連 市 山 縣 通 般 オフセツ 木 活版•石版 ヂンク 電話五八四が数 版

間一至午後五時

大連市近江町

電話七三六六四番

尾話五四九六番 其痔他核、 一般肛門病一切病 新設

即ち、偏へに各位御愛顧の賜物に外ならず、厚く御禮を申上げますこの良質の石鹼をよく此廉價にて提供できますのも大量生産の結果

刺壯强連急 がかの強を使 

(文献親明書 竖层)

カ」の具價を立蹬するもの。 を属に亘つて家庭の常備薬として驚くべき販賣成績を挙げているり、良きものは常に大ついあり、良きものは常に大力ができ、これぞ「ラボ がボラボカ 十日分 京円 がボラボカ 十日分 京円

これぞ眞價の證左

一日現場を妨害した暴民は八百名

田代長春領事は二日朝來武波警察 ・ と指合中だが長春は日文観察で非 ・ と指合中だが長春は日文観察で非 ・ ののでは、 ・ ののでは、 ・ では、 ・ では

應援除出動

紙片や塵紙に急い

で認めた

警官隊の悲壯な鳩便

たゝめ正規の紙に書く暇が無かつ

其後の鳩便

出動の我警官

着か

遂に日支衝突した萬寳山の展望

奉天總領事館に對心日

官蔵の非常出版整備工程: の衝突を課題されてあた炒めわが では、これでは、二日

てゐた關係あり應接歐・々深遠中官部の非常出動準備は既になされ

對策を協議

長春領事訓令を仰ぐ

にる處置

警官隊現場

急行

B

**座観した《奉天電話》** 

鐵貨收さ管理協定の露支

遂に停頓

新聞の機

全伏高

露支會議

警官隊が銃 暴民の數 路 を放 的代語も最 で本種な味美 千名に 上る

**本社長春支局(二日電話** 

側は白な は達するであらうご豫想さる を 多數を押し立てた暴民五百餘名か挟んで激烈なる銃火を交へてゐるより日支間に交戰を開始するに至る自實山中川警部よりの鳩便によ 加中なる

出動

大島聯隊長、坂野憲兵分隊長其他の關係者 大島聯隊長、坂野憲兵分隊長其他の關係者 大島聯隊長、坂野憲兵分隊長其他の關係者 強便はまだ到着せぬため彼我の死傷者に就いては不明なるも相當 負傷者を見たものゝ如くである或は軍隊出動も発かれぬと見られ 特里百餘名の馬隊を現場に急行せしめたので我官憲 強便はまだ到着せぬため彼我の死傷者に就いては不明なるも相當 強便はまだ到着せぬため彼我の死傷者に就いては不明なるも相當 を見たものゝ如くである或は軍隊出動も発かれぬと見られ を記述を見たものゝ如くである或は軍隊出動も発かれぬと見られ を記述を見たが得充のため長春より五千發を輸送したが長春 を記述を開催、今後の方針について協議し更に關東應に指令 は緊急會議を開催、今後の方針について協議し更に關東應に指令 でも更に機關銃隊をトラックで急行せしめたので我官憲 でも更に機關銃隊をより五千發を輸送したが長春 を記述を開催、今後の方針について協議し更に關東應に指令 でも更に機関銃隊をより五千数を輸送したが長春 を記述を開催、今後の方針について協議し更に関東應に指令 でも更に機関・大島聯隊長、坂野憲兵分隊長其他の関係者 は緊急會議を開催、今後の方針について協議し更に関東應に指令

止當防衞上

最後手段

田代領事報告

兵舎は現在の満洲

兵旅團司令部一個及

撤底的に非常手段を講するを複数するに至つたため、

賞は四十名であるが情報次第更に とに萬饗山へ出脈した警官隊の様 であるが情報次第更に 出動せもめる用意あり

軍隊出動は 最後手段 武波長春署長談

事性に就いて武波署長は語る

思念を告げた萬安山問題は

行全部防弾衣を着用

午前十時卅分武裝腳馬隊、同十時 出來るだけ多く所持したは現場に着いた窓であるが、更に 同一行は全部階環をを養 続の雨を衝いて急行したが六時に 「裝してトラックで現場へ」 直寶山へ急減した、旅橋部長は抗 四十分吉成臀部細以下遜

製えてトラックで取り四十分吉成監部補以下

市は報事者集の長春最高一勝は十 市は都天總領事館へ電話を現て 萬貴山事件は支那側の不正によ 明今日迄解決を見なかつたが、 現金日を発表したがその紹果山代館 現金日を経済を見なかつたが、

條理を無視した 支那の行動遺憾 冷静に事件を解決した

中谷警務局長の意見

報告が簡單で

國策の職立」に関する特別調査委さるべき「滿鑞な中心さする滿蒙 術鍵社員會では四日幹事會に附議

こんなこさた考へてゐるので

端明替縁かい

晴れて雲間に

宣
諸
河井附名作討
ば
第唱
は
と
ば
年奏

赤い牛の子 獨唱

の空福唱

朝の鈴ふり花翁唱田中忠正作詩

里に在つて不在である『奉天電話』相氏は大人の三周忌の蹊鏡州の概

立場が世間的に配かしくなったか

滿鐵社員會役會員

らである。

秋委員會の継殿れを決定した 大連商況通信が 心質倶楽部にて常低幹事、各役

取される己自愛して摂取される人「様取なき社會の建設」、今時様

民はあない、頭のいいスローガン

何ともい

参謀語る

さらいふ神には行かけれる必要が生すると特別地以外に軍者と特別地以外に軍者と対る必要が生するとを言から命令を娶していた。 四陸造代の繋行する大

歌品山事性突養の日、滿洲常駐

決の責任者たる張作 貴族院が自らを改める、自らの の原理だ。し方がない。 製には素、製性には微性、画際法 の原理が。し方がない。

中相氏歸省中 **则**責任者

は煙草に強れて日を送つてある 歌の者、さころが出述でまさか ート五六個を想にするさいふ

は経来院とした その森本サン「お除で物源的

歌定するの外はない 『富属は森

號外發行

は防空液智がある、産産 数離は飛んで來る、やるべし、や

ダンス・ホールは徹夜である。

人の就腹臓を聞かさ た日から離したことがなくパイ

賞をなんさ見る、支那も日本も若ったして人と見る、支那も日本も若ったの事

形橋市場といふ市場があつて、

事情、 国際法一つて、 思ひ切つた 放縦のくらしな 対はみんな断髪である! 二十一ケ國の人間が住んでゐる 0 江 連大店本

御買求めは各蓄音器店にて

(泉岳寺親子情別) (1=四) 松 風 軒 桑

む坂 二三型



日蓮上人(三世)を近江撃場生立)(中江襲場生立)(

金 色 夜 叉 隔家時太

日本の一個が二個二十段になる 日本で七十五銭のウエストミン 物派王麟 はんのこの印鑑人れた、映舎町はんので、様子は総数で無が利かなかったが、郷で邪魔にならないさ云でれた。 はいまなか 睫を下げた。

> 明(ウーファ社超特作映画) 語祭りの賑ひ(上下)

安來節(米山甚句入)

は脳へ人塗の旅行することか! 一般なこれつてから何んこ楽山、 つたっ 一葉城堂の前まで歩いて来た。

話佐滅おけさ

三名を現地へ急派せしめた正確に報道するため本社は二日左記社員

社員特派

常財 一、編制 貝は一 專 三千名を増加

一関の兵舎とす 一時に實施す (長春) 一個及步兵一個聯隊(遼陽) 旅順)

せしむる部載の概要は大陸左の堀駐師駅さして八大の低に満洲に駐留 度を優して内地一個師駅を満洲常

のみか

の師例交替の輸送費を以て當輸送費は規制駐剳師関制度に

期として、質が

本天 騎兵聯隊(公主 步兵一個聯隊(

大するものさされてゐる 際の質更と植物つて概能吸力を増えるが増加する際であるから常駐師

獨唱

ある教三譯詞

ic Lee.) ラエイン

ジャブルマン

大陸右の城くであるが、本計表は と選が不用さなる関係上親ろ終致 が発展が不用さなる関係上親ろ終致 の階級を見るものである、なほ本 工兵大隊(鐵嶺)

獨唱富士の

当一 管絃響

獨唱富士の歌件奏日本から一管拡

合奏スパニッシュセレナーディーを印度人の行列 パーモリカペンドリロハーモニカペンド

流行歌

おたしや君故伴奏る佐藤隆三作詩を帰るルシペン伴奏唱

日四本家

て親正は云つて、彼女の希望を であるい不可ない」 

との歌しのやうに思ふ法であつた。 の歌しのやうに思ふ法であつた。 (片海へ行つたら鬼を法であつた。 っちなもつさ中田のくらした、理様をしてゐるのであつたが、彼女印本に過ぎる程の、自由の生活 は自由に過ぎる程の、自由の生活

十艦

曲曲 子 公 錦標山 東京八 吉吉 東京 本吉

東京海軍人樂 茶子風

彼女は兄に強請んだのであ

源花節さしての使命を完全に果り、他方では大衆文献が新しい しついある。

するこさの代りに、ニュウスに 有さしての低粉を開場とつゝあるさ考べるこさは影響である。 あさ考べるこさは影響である。 寒さじての新聞の資本対象化が まさしてのお聞の資本対象化は二重である。蔵 ギイの資本主義化が他の一つで

これはその職者に地脈の餘地をこれはその職がは機脈が減さいつてよい。高度な明的指導さいつてよい。これは一個の よつて指導するの時代がきたの 機械化に社會主義の時代においたことは新聞の機械化である。なことは新聞の機械化である。なことは新聞の機械化である。

さなよりこの萬人の豪 とて不れ自身を襲撃させ して知識能な階級が護 をあ新聞に比べるさ、

の二大使命はニュ

りましてあるのである。 を対しておいて既に大衆のが向を が式において既に大衆のが向を

新聞の資本主義化は一般に注

書きフラッパーへつ

ある。産業さしての新聞の地新聞の姿は益々大きくなりつ

は、支那へ連れて行ってくれないけ、支那へ連れて行ってくれない

借つて来た猫のやうに縁らくしていかう親正はエふのであった。 を験でもあれば足手まこひだから支那かきだけは連れて行かれない 一他の時ならい」のだが、今度の 親正はぶふのであった。

つた。

事質家庭でしてゐるのであらうか 風を感するやうなくらした、 彼女は一生懸命思ふので

俊歌 數舞 經

展の目をして 駅の目をして 野澤勝市 大

東弧の 插畵 大師に吹隠するのであつた。 藤順 18

「上版へ行って見たいわれ、日 Ξ

日本ビクター

蓄音器株式會社





長山列島めぐり

るない、競、糖草の不足だ、わけ

一ヶ月に一度、家族が風呂に入一島品は島での最高の享樂です一

◆…雲丹の棲む島、海季の遺ふ が鳴る強子島を後に、探摩丸は航 が鳴る強子島を後に、探摩丸は航

島を繋ぐ唯一の

はしい、釣れるかい、餌は配

い識めな物質に暢語がないではいいではいいできないできません。

(連から浦鹽へ

家が

群司次郎正氏が来連

た際司さん総の紫降スコッチを献ったである「像です」を振り向い

始めてダすよ」を切り出して話し

金百風は二四二圏七五段

いいたとうならまでも

あの老

時間二日午前六時十五分)燃料補標準時一日午後四時十五分(日本

-ブランド 着陸

古いの

ならまだある」と

機は一日午前三時三十九分監地を を下が、脚氏は舗要された機にして を下が、脚氏は舗要された機にして を下が、脚氏は舗要された機にして が、出き直前の脚氏は舗要された機にして が、出き直前の脚氏はに関けれて が、出き直前の脚氏はに関けれて をできなった。というがができまれた。 をできなった。というがができまれた。 をできなった。というがができまれた。 をできない。というでは、というでは、 をできない。というでは、 をできない。というできない。というできない。というできない。というできない。というでは、 をできない。というできない。というできない。というできない。というでは、 をできない。というでは、 をできない。というでは、 をできない。というでは、 をできない。というできない。というでは、 をできない。というできない。 というできない。というできない。というできない。 というできない。というできない。というできない。 というできない。というできない。というできない。 というできない。というできない。 というできない。というできない。 というできない。というできない。 というできない。 というない。 というないるい。 というない。 というない。 というないるい。 といるいるいるい。 といるいるい。 といるいるいるい。 といるいるい。 といるいるいるいるい。 といるいるいるいる。 といるいるいるい。 といるいるい。 といるいるいるい。 といるいるい。 といるいるいるい。 といるいるい。 といるいるいるい。 といるいるいるい。 といるいるいるいるい。 といるいるいるい。 といるいるい。 といるいるい。 といるいるい。 といるいるいるい。 といるいるいるいる。 といるいるいるい。 といるいるいるいるい。 といるいるい。 といるいるいるいるい。 といるいるいるい。 といるいるいるいるい。 といるいるいるい。 といるいるい。 といるいるい。 といるいるい。 といるいるい。 といるい。 といるいるい。 といるいるい。 といるいるい。 といるいるない。 といるいるい。 といるいるないる。 といるいるない。 といるないるない。 といるないるない。 といるないるない。 といるないるない。 といるない。 と

を襲ったいきより暴死が幽子方面 を襲ったい警店主人の祝盗犯人を

にてそんなに古いのならまだ四年

が残明したので整臓が事は三十

料理広十四號及び購天市場內五號

拳銃 を持つて居つた支那

九

電園に備付けた照空燈

夏・凉風に乗つ

第二遣外艦隊の旗艦が浮ぶ

海軍の根據地・大長山島

日

見事に世界を

**驚異的記録・一萬五千哩を飛び** 

早廻機ける紐育着

一日午後七時四十七分十秒(日本一十五時間五十一分十秒であるツティ兩代の世界撃遇り機ウィニ 教陸した出發地駆ける電飛行場に萬のティ兩代の世界撃遇り機ウィニ 教陸した出發地駆ける電飛行場に飛行場に出る電飛行場に第二十二十五時間三日午前九時四十七分十秒)

六

三日の防空演習舞 でに取ケル水族前附近に製合し高 でに取ケル水族前附近に製合し高 でに取ケル水族前附近に製合し高

關東軍に出動準備命令を下す

中將を任命

器を受け燈火管観による暗黒の大 なピラ十五萬枚を市中に搬布とた 見學をなしその後は各分態態に総 スーメ機を大連市上空に飛ばし営 ため防空統監部では二日正午から ため防空統監部では二日正午から ビラ撒布 空から宣傳



合加入問題は約一年を經過せる今 た「玉欠島」「いろは」の三数極

規約骨拔となる

『玉久良』と『いろは』の加入で

遂ひに最後の痛棒

紐育市民 沸き返る

ゲッティ所氏のウイニ

の殊動を以てリンドメーク大松のア大統領はボスト、ゲッティ飛氏 大西洋線駅以來最大の貢献なりさ

リニ番機ハー

六日の豫定

学報出餐した六日間 ンドン、ベングボー

規約は全く骨抜き回機にされた調合

に取っては非常な旅橋であるへの義務を貸はされた場で三栗が

さなつて居つた際大脈にも共犯二

代中の共紀孫親 高野では中職き の一味であるこ共

できないるつた正午依郷、午後 の上に配白くない終鬱がも

ピストル强盗

本店の權利及造作一式を買收致すご同時に活躍準備の為此本店の權利及造作一式を買收致すご同時に活躍準備の為此本店の權利及造作一式を買收致すご同時に活躍準備の為此時代の要求に應じ設備の改造と共に優秀なる技術者を招聘時代の要求に應じ設備の改造と共に優秀なる技術者を招聘を以て私等一同一九となり懸命に奮鬪致可候間倍舊の御引を切に御願申上候 一句に御願申上候

し招禮為石

女給身元調查

U

兀大特價奉仕 七月十日まで

H HINDRY AND THE STATE OF THE S 1) 西顧剃洗髪事間 調髪子 領衛事間 5 井谷岡弘本

> 備等方島四丁四町建設市建大 院醫富 響部汎正のの番





の様黒布で**覆**つて尚窓掛をし お消しを願ひます

さいのな一つ想て「帯焼」れだけ

を其合の

の筋の達しに

大連管內防空演習のため左記日時內に於て警報

一、電車とバスは停車させて戴きますで下さい、電車とバスは停車させて戴きますで下さい。

ふも無効論

リン公判

昭

和六

年七月二日

洲間

回回

来 十七五 分 分 間 式 間

電

虫ヲ

ス

(経 野 有 効)

VF at

製造元米國ミトウェイ

七 月 同五四 日日

**や九時より十二時迄の間** を入時五十分より



- 宗谷丸のアンカーがガラノ〜下- 宗谷丸のアンカーがガラノ〜下- 小膝へた膝腿へ膝の迷惚、占めた

目指してハンドルな題す、かくて

けふから旅順港で感よ潜水

日午後十時ごろ市内吉野町ライ が配別を覆じ一名は貨傷して血達 が配別を覆じ一名は貨傷して血達 喧嘩で血達磨

手當中に

飛び出す

T. ヨリ

.

**人連市信濃田電車停留所前** 

が 自 流 コ 入 ト 揮箱盆落落箱入入 切 三一九三四二四六 六 八〇七三五三五二〇〇 ケケケケケケケ 関限 限限限限限限限限 トーストラック 旅行用食器セット 大形果物フォーク(六本入) 大形果物フォーク(六本入) 小形果物フォーク(六本入) サンドウキッチセット 血 同 同 洋

鎖 街

いと同じというところに 9 強て心を落着けて、

なつけてあたの

上突五郎は次頭仮配さらて矢髎早さがばを纏めてゐる松竹京都の彫

比映される関係から今後の破影の

に配哲六監督原作順色「血煙のん

茶臓一山を借り切り茶臓が四百名 製車」の茶漬み場面で映画が外の

東亞の「無愛羅」で少女時代の

かき誰もが首をすつこめなが

意に乃がさつき切って

かつた。不思います。

上峡することとなり、その第一回に続く三位がエー・トルヤンス

二日!!三日間限り

室

常磐座が再び網路ウファ映画をしたする映画観賞の機會に終しなか

より久しく優秀外國映画が上映さ大連映画館の紛糾その他の事情に

「キーン」で名型を関したイヴァ

とつかり」

幸反

四名優競演の

惡魔の寵兒

モンジユヒンとゲオルグ

ヘルム嬢とパルロ嬢

た。の入つた提灯が置いてあるのを見

屋根の上さおぼしいあたりで

腕拱みをした時

で大笑ひするものがあつた。

謎のやうに共一つの提灯が置いて

大劇の釋迦劇

しのがある道理はない。 が、どのやうに殿いさ云つても が、どのやうに殿いさ云つても が論、人が無いのにこのやうな

大東佛教教育職開協會の大精迦劇

三日から上演

や、藍の後をかさかさ探して廻る

かり見てゐた瞳をひよいさ上に

の後援にて開催するが、男女優五十餘不の背流で入場料は大人七十年終の情報関係の刺引教は五十錢で除戦にて開催するが、男女優五上流する 夜日

チリ紙は福盛號

D

=

飲凉

浪速町

回覆

\*岐阜

新柄が豊富に揃ひました本年は非常に値段は御安 ~

金器銀器の御註文は

是非大連唯一の世興金店へ!!

本路の抒情小品映画・・・・ 等系路・松枝憩子主演・・ 第まじき初想の物語・常代一

絹張日金

無点

中余

履物店

可合映畵堤機第一週の巨環體費十二時半・夜七時より・・ 堅

圃

流啸

祟

進調

名物モ店が本舗

みずと屋

電 6085 凿 22660 凿

祖含它一揃・二円九十銭

組番秀優たし壓シ界書映然斷

油繪

SOR & NEW YELLOW OCHO OURS James Liebitar Ocho

(可認物便郵種三第)

暗

流

回

修

(112)

村から迎へる殴取だつたらしいが一村から迎へる殴取だつたらしいが一

田

香(11)

やはり何の音も

かる。やゝ、数が三々株子ちやり

香灣麥五段△齋藤銀次即

二段▲橋爪敏太郎

えと、御奉行機の紋です」

RR 04

圓

也

沙具部 落



が興味をそうつてある。脚ち「メ
としてファンに馴殺の深いアリキ
さしてファンに馴殺の深いアリキ
こしてファンに馴殺の深いアリキ
スクリーンの終見さなつたディタ
バーロー嬢が、それんし適役を得
バーロー嬢は可憐など女ジャネットに批し、世界の名優イヴァン・・
トに批し、世界の名優イヴァン・・
トに批し、世界の名優イヴァン・・

行(女権擴張の後)今週御軒長屋(橋動員の後)

大爆学和

美少年音無し









大 仕

中らつきよ漬(壹千貫限り) 一百 タ 金 五 鍵 三切食料品でして滋養鹽質、食影情運飯の安き事またでありませれ、品切せの内是非角用命を願ます。 大連市信濃町市場 大連市信濃町市場 海洋 洋 行

集

特科 専科に時間貸練習もあります 特に時間貸練習もあります 伊里 一貫 低 廉 且 つ 分 納 毎月一日より五日迄 毎月一日より五日迄 一年月一日より五日迄 特に時間貸練習もあります 野科に入學の暇なき方に 厳 且 つ 分 納

赤毛が染ずに黑くなる昭和ベーラム 斯界 効 迅 速!!! 0 拔毛止發毛藥入昭和ベーラム 最高 權 威

目下公認出願中 大連日華自動車講習所 大連市北大山通十四 大連市北大山通十四

金金

弊店目慢の製品でするイ、寳石類 **%店** 

元 条 業 形 流 治 行

勞働ズボン 服

**入連市伊勢町(日本橋南語** 西岡茂次郎本店 電話 九〇五 七番

66特別月賦販賣開始 ライス號 (参百臺ニ限リ)

自

小紙の

製和

御中食【川時下

金三十錢引

(四)

・芝朮芽胚書書一始終てしざ回芝原健

口

マン提督の謬論

東京特徴一日發】十六師郎の南

實行方法

ネンハワー少佐

野性を終育サ五里さ第近し得るの の時速三ノットにおける潜航々機 とつて我々は潜水艦ノーチラス装

表されたのは解かの誤解ではないというない。またいのは解かの誤解な概理離を時に大十組を登

七年度から實施

参議官會議後南陸相語る

相に會見鎌章問題の交渉を始 がだ、明日若に首相及び井上 形だ、明日若に首相及び井上

は十二回國際 興監察會支那代表と

なは王家祖氏は日下暗國中の耕作 窓氏で共に来川早々渡殿する等、 富真子より施、耕、王三氏

調査會

調査項目重なる

験的に敷設

探院能料の増

(姓)

H

兵員約二萬名減る

明年の陸軍軍革により

國際聯盟總會の

支那代表決まる

・ 下土等令散終二萬名である

は最早や殆んど不可能

目體の検出する經費において實行する事及び解除の事項は今後財政好

**車制改革により國家、財政に寄興さ、約五千九十萬圓、計約七千二百卅萬圓を整り、 なほ帯議中隣相は濱・内閣成立以來陸軍費り、 なほ帯議中隣相は濱・内閣成立以來陸軍費り** 

團設置

他府側は一兩名希望

**石軍を討伐** 

新派要人の家族奉天に引揚

天派は近く

阪谷芳以男は福府側の希望なか

久保田

各省局課廢合

り制度改正の重點で 四、多種議員互選規則改正調査 五、有器議以定員数の減少 五、有器議以定員数の減少 五、有器議以定員数の減少 で最も注目を繋するものがあるさ 五四 いはれてゐる 田政務機能を招

守ち方

0

太照清晰將棋實戰

爲替、兌換を

きくなるのでされが脚窓中のため省城の急楽 ・関では八月一日から二日間監督、 ・関では八月一日から二日間監督、 ・関では八月一日から二日間監督、 ・関係につき各銀銭では天津方面で ・大阪等を一切停止し帳簿の整理を ・大阪等を一切でよれが脚窓では大津方面で ・大阪等を一切では、銀子振のを ・大阪等の各銀 一切停止

さころへ叩き込んで苦勢させる妙いかや、だれの罪なの、秘密をこんなかがないかやうになったの、ち あんだ、いつの間にそう

へ入れて苦勢させたくはない それあ分つてゐるちやないの、 だれの罪ださき

の影響は少からざるものありどみ書されることを夥しく平北流紫水

れてゐる、今回の支那側の領海

勞農代理大使

目標 にして決定されたる

るのは、この世の中が悪いからだこと思ひますわ」

内務、與黨近く懇談

一日蘇)南昌來電によ

桑島總領事

病氣で賜暇歸朝

無產黨綱領

「不鬱無のいゝ時にだつて、

「不鬱無のけばかりぢやないでせ

「不鬱無のいゝ時にだつて、

「蘇

まり、社會の仕組が思いんだ

『東京特観二日製』天津総領事業 日附外務省より場場論朝を命ぜら れた

れは現代社會の峡隍の期でありまれ、個が彼女をさうさせたか、それ、個が彼女をさうさせたか、それはいますわ」

层村の減收對 合社の不沢對笠

商店經營法

大阪屋號書店

最

僧三國九十四後送料二十級文法に其一集集の記

文學の哲

東中川共著編 數 學 辞 典 管價一面八十九條送料八條 東面八十九條送料八條 東面八十九條送料八條 東面八十九條送料八條 大 野 球 術 東面八十九條送料八條 東面八十九條送料八條 東面八十九條送料八條 東面八十九條送料八條

神サント不社 変質三風士五銭送料十二 三郎教所 洋書 研究な 変質三風十五銭送料十二 変質三風十五銭送料十二 変質三風十五銭送料十二 変質三風十五銭送料十二 変質三風十五銭送料十二 変質三風十五銭送料十二

○四千圓あれは生活不安なし | 敬野不

\*\*冷釋國際企品與爭獨 實質一個五錢送料六 實質一個五錢送料六

萬圓增殖法

五十七条の一大大使送

の不最楽儲けた体験一両店主

修に數萬圓儲~糠粒長

**吸収時でもできる** 

その候補は弘前か、金澤師團 年度から實施

配してこれが覚施についてよう。原を当るとなり、一次を正してこれが関連さし、その代り現在二ケ年づくの交替で駐岐してゐる駐屯師際継度を廃止す風象通り承認された、存は内地の一個師園を満洲に移駐してこれを脱象通り承認された、存は内地の一個師園を満洲に移駐してこれを 参議官會議に 一時歌の移駐は千五百万至二千萬個 三長館に一低されたが、内地一個 一世を記れたが、内地一個

蛭鮹中であるが弘前第八 金澤第九兩師園が候補師園で見られてなるを壁上と直に内地の一個脚駅を移転せとむる方針を決定してゐる、なほ移駐脚駅に三景館において既上と直に内地の一個脚駅を移転せとむる方針を決定してゐる、なほ移駐脚駅に三景館においてを 初 八年四とてこれが戦態については、一號を三長館に一低したが、三長館側でしては昭和八年四 今回の軍事参議官會議は國家財 軍制改革によ 財源捻出口不可能 陸軍省の聲明要旨 で移時は十六師際は歩兵の大隊敷

歌時の壁切に基き選択技能に企ってもうが、 をはの壁切に基き選択技能正を企 では、個所の反對に遭め同窓 では、個所の反對に遭め同窓

あさはへられ彼等の野する處さなりその

-

(20)

党にせん事を主張せ

日午後六時電脈に宇垣總督、今井一【東京特電一日製】若幌首相は一

字垣總督招待會

【東京二日發】 政友會では一日午

の内「根木師」の字句及びスローがン政策中の一、土地を農民へ一、一切の帝國主義軍備撤勝

政友總務會

撃さる

「でも、他の父は私を可愛がつて

かれがれ、潤子はその話をきい

ロみづき儘

之助

安氏の死 殺と判明す

選子は、戦つであた。 おべんは針泉のやうな女であつおべんは針泉のやうな女であった。それほご罪もなかった すやうなかであった。 が、さわればチクリ、チクリご刺れやうながであった。

てへえ、あんたな可愛いがつて、

○三井三菱の成收調べ品店、明治製菓の各當事者が経験公開屋果物店、喪生常化粧品店、趣屋食料屋果物店、喪生常化粧品店、趣屋食料

一個八十九隆送料十二四六十二段送料四十二段送料四十二日

るか

いがであった。彼女は最後から、たからであった。他のかり吸のない、冷たれたやうに、血の無のない、冷たれたやうに、血の無のない、冷たれたやうに、血の無のない、冷たれたやうに、血が女は最後から、

さか考へてゐて蘭蜜になるもので、とりないのよ、観者するものが、足りないのよ、観者するものが、足りないのよ、観者するものが、 足りないのよ、

七日解釈園都会園は勿論 動のりさして成ゆき かつたが逃に安東潔 の漁業打撃

うしても不公平ださ思ひますわ

数人も直接の

それで観者にもたのでいいお父さ

ると果を送るこか物の んてものた。ありがたがる人が他

てないのは、中郷性がなくて続き ことよ。 覧型で自分の妻子さへ選 ことよ。 覧型で自分の妻子さへ選 **大連市西通** 大連市西通

圖 熊 大連商業銀行

般銀行業務確實に御取扱申候

四八五二等六九三〇省

水原共産の打 英譯日本韓、

の協定改訂申込みに

用化すための費用の全部

か只の電氣な電燈ぎ

内以行十五

市

沢公思

保めた、野紙の行動で

次芸に委任し、各其の権限を 然て之を局部課署長限りの處 が施の筈ださ 烏鐵

要でもある、それ故時に行政ので之ば正に注制に伴ふ一種の歌で之ば正に注制に伴ふ一種の歌で力をある。そこれはその結果が善意の書いたな観れば頗る煩瑣に堪へない。 み 覆無化とた。巳むを得ない事に上の諸法令は之に比例とて益々に比例とて益々 に意な用ひればならぬ所で、執務の能率増進は行政官 『ハルピン特電二日度』鳥螺は三

然一個のビラミット状たならて誤係等多岐多端、組織細密、短組織を見るに、各所管毎に局が関係を見ない。

来の利便を増進することに意を 處務の副新簡捷を期し、一般公 に於て上級首脳者は努めて自ら に於るというである。並 に伴ふ又弊資の一つである。並

風雲急な

る萬寶山

國多な

即の標語の下に露園人に對い野を與へてゐるが、更に

制的に購入せしめ非買者

關東廳醉今〇日

任關東廳海務局技手

左別待遇かするこさいなつ

本社長春支局 (二日電話)

ため福府は暑休中でも密藤を進めても機様で権所二上線長は既に下歌章を開始したが、繋が顕視の下歌章を開始したが、繋が顕視の

織部五六年 だった

アペレーデで取つて居る。 直ぐ最高のアペレー

否に依つて決せられて了かのと同で事を定める場合には只一人の驚 食薬戦の最高打撃率を得た片崎 阿君の打撃を「マケチをつける為め

同 民に跳する常路電影の二大政のだ」さる「代職ぐは却て自らを聴んするものだ」さる「一般國民はこの二大政際の歌明か見ても、ドッチモドッカで「ボー管動を歌都」といっては、ち支那軍家(撃天電 かったこいはれる支那軍家(撃天電 かったこいはれる支那軍家(撃天電 かったこいはれる支那軍家(撃天電 かったこいはれる支那軍家(撃天電 かったこいはれる支那軍家(撃天電 かったこいはれる支那軍家(撃天電 総条 大阪三品大引は前場引に がし各限共三四十段方の小高下な がし名列保今商財な入れたので客 市も氣薬らず見送る 三品變らず 當市も保合

佐々木盛一先生著

五百頁 定價金貳圖五拾錢 送料十二日

譯發

00

大連市 瀛 駿河町 興 (電話四七六六番)

始《完全等學習用華語教科書生》 正確 信公所 爾密 迅速

日報 調査 法務事項、相場表等の決算報告並考本 埠頭及市中在庫數量 雇傭其他一般事項 同調能吸の施行機目を正文中に入れてない。 というに東京では九月三十十年を割り、この には南行四十五位まで恢復すべく 地野が入一致をみたに振らす今に たっぱいない、著も歌歌を設定し 地球が からない、著も歌歌を設定し が はないない。著も歌歌を表でて ない は は なら ない まる は いまる は は いまる は は いまる は いま 意したるためで、その後端鍛は 歴々この質行を催促せしも 島 藤度に 出で 既に二年 ・ 地理 過し其間 満鎌の 特 書莫大に達し たり 有協定の第十二條に基を顧繳道 を取るのでででである。 正式に意思表示 現協定の調節費施行細目を 正文中に挿入を强調 清島敷景協定更歌について鳥鍛劇 がち酸々正式に申出であつたここ は野級の通りであるが右に関して は野級の通りであるが右に関して

申出での内容については何にも申出での内容については何にもが行つてゐるので本社側からは指令する必要がない。鳥螻側から申出でがあつた以上は駆戦道の委員が協定し九日までに決定す太筈 海圻號芝罘へ 全値下げださいふので、たさへそれが一層でも二厘でも、壁の球域をご覧とませ、壁りの球域をご覧とませ、壁りの球域をご覧とませ、壁りの球域をご覧がままれてゐるが、電燈料金、階離機料を下と一つの電燈料金、階離機料を下と一つの電燈料金、階離機料を下と一つの電燈料金、器離機料を下と一つの電燈料金、器離機料を下と一つの電燈料金、器を大にしてある。満電は駅であるさいふのではないが、曲水静脈節は人の鏡鬢を題用する。 である、實然り、総契約り、この無料である電氣を電燈さしての無料である電氣を電燈さしての無料である電氣を電燈さしての無料である電氣を電燈さしての無料である電氣を電燈さしての無料である電氣を電燈さして、 である、雷然り、稲妻然り、こ

同び天津南開大學々生百名を載せ ※11て海上流習をなすさ 海圻號は七月七日旅順出滲芝罘へ 「際口、「欧海浦の名港を棚遊峡祭し 原野・ で、「一、「東京湖南の名港を棚遊峡祭し 佛が協力せねば 米案實行不可能

佛内閣改造か

試合の個人

二日午後一時門念館において市民一議するこころあつた長彩市民は萬寶山事件に懷呸して「大會な開館、著後處置について協

官有地の

ヘーグ協定

御諮詢奏請か

競爭入札

來る十日に

市民大會を開き

善後處置を協議

きのふ午後記念館で

二日午前十時ごろ出数したわが駒 でに誤無なる懐報をもつて職長す るものと譲越されてゐる

傳令使急行

義勇看護隊組織

鮮人醫師を派遣せん

購入强制

のですか」さिなが聞いたらあなたのクラスは全職個人 事に順番をつけたりア

めて完全に近いものが

力機関に依つて組織的計

明有城の手段を執るべき時間が城の管堂を離れて政権 いが脚を著へてもらひたいと思ふれがにおいては、打撃師上の目前ので、「一手によらないで、「何かもつと良」 七、岩瀬君の打撃

外交の威信發揮

謙譲と歩み寄りは不可

有腦に何を望む?

マバレーは新規駅で許されて側書 ならくドッチも本書だらう 全ダン

年滿礦語學檢定試験委員さらて機械された日語薬部教科書であたった問文が精練された中國語上のたいのは、

て、まこし、場合のは實用には基だ縁違い、語である。

のであるが、一般菲語學習者の為にも良師友て、妹にまた華語教授に經驗を有するの人で

發行所。中日文化協會

發賣

哈爾濱=哈爾濱宮。施順=文後堂奉天=弘文 堂。撫順=能文堂 長春=森野井店。安東=文榮堂

かけ、一たいドッチが本情だ、イヤ た(東京電報)と傳へらる▲ハテ

大大の難然い、大の難ななるならば、大力の機能の表が、若し新機能の動物が、若し新機能の動物が、若し新機能の対象に関いてもならば、大の期待なるならば、大力更在のの説明に関いて音人の事見をできなるならば、大力更在のに対いて音人の事見をできなるものに対し、大力更在のに対し、大力更在のに対し、大力であるものでである。大力であるというないでは、大力であるというできない。大力であるというないでは、大力であるというできない。大力であるというでは、大力であるというでは、大力であるというである。大力であるというであるというであるというである。 智能は就中我が酸ケ関の縁転であ整へるに腐心する脈がある。この 

於て、歌觀さかかかりに依り報刊 機と写り現在の知き日女關係に ある。

ひがある。

國務省方面の意見

▲長崎縣線道旅行協會佐世保安全長崎縣線道旅行協一行三十七名一生催旅行閣一行三十七名一年後六時上朝の香港丸にて離

短いまな潜標を地一等に語り は職事備は職を施行するが は八月十日までに地方都學 は八月十日までに地方都學

規定は一、二兩日の滿蠟

/ 實滿戰

ボッリー 日登 米 機能の意見杯 教の間に在つて外継ブリアン氏は 郷りに関係が配の既然に変めてる が とがうまく行かれば米 佛交波 は 聴み合ひを除しなくされフラント を信ひナショナルユニオン系の入 を信ひナショナルユニオン系の入

露國商品の

さいふ以外、まるで無意義な狂が具體化までの道程には、徒にが具體化までの道程には、徒に

世のかさいはれてゐる

を観望

望遠鏡で現場

わが官憲には

日ないて支掘はるべき戦艦艦像金

取立中止

伊政府賠償金

二日正午着場便によるこわが官憲 一大田正午着場便によるこわが官憲

果を示すこさになる。

約二百二三十回の試合をする、そ 約二百二三十回の試合をする、そ のは合をする、そ 個人の打撃その他のアペレ ーデが面白い結 

弱保合にて

當市

○現物後場(単位段) 一時中 思孟 二四条 三四等 銀灣金 銀灣洋 金灣洋 一時中 思孟 二四条 三四五 1100年 三四五 1100年 三四五 1100年 三四五 1100年 1100年 1100年 遊期 一 常付高値安値大引 ◆定期後場〈単位以

むきになっていった。 1年もはこまでさら慣い、なつ打を打つたここを置えてゐる。 十五日の第二回戦将中、谷口君・近監私は明かに訂正したい。六 最も好い打者であらうさ 種新(奇 引充 東新(前 元) 南東方はの大引頼保合な 人氣引立す 無味閑散 高四十九車 物(乙部)

大田田

▲ 實言吉郞氏(滿靈異務黑畜療祭主任) 同上 本大田黒英郎氏(鱗鸚士) 同上 ▲木下郡氏(同) 同上 紀にも迷惑を興へた。故に改め The best batter in Jap 感謝の意 印刷の間 のひやから

大豆(操物 ) 公司四〇六回回〇六回回〇六回回〇 一大四五

00

沿線各地の御用命は 運輸 國際 最寄店折へ… 電話三五一番 保

田 大連市山縣地, 後町岩狹町角電六七五〇

小兒科醫院

ぜんそく治療 

強精血 K 變 清腦

純良無比の人参エキス 滿書堂文房具部

NAME OF THE PARTY OF THE PARTY

員章着用を必らす忘れのこさ、時間殿守服装は例によって銘仙程度、出席者は関 に限ります、申込み後れの方は絶劉お願り七月三日まで、本駐事業部あて官徴はがき 日

弓道選手のア

リカ娘

で 自下研究中 で 自下研究中 を 自下研究中 を 自下研究中

で化學工域によって総氏等証以下で化學工域によって総氏等証以下 で見せる事でせら私どもは今までは強洲へもすばらしい勢ひで

對する化學工第上のドライアイ、油試驗その他質地試驗仕事に居ります。即ち

無いあってはメンの一がらも低くの職家を受ける行機ない中 いばめに其の職性の実践が有りな なが何等の手入も保護も受けて居なが何等の手入も保護しないかと明しません たが「抗入れた虚の物を何が

◆…野菜類を搬る場合は少眠の

りする心配が要りません、米國の

盆になる事を發表いたし

ハントさいふアメリカの娘さんは二十八の他の大學さ共にナショナル、 ロサンゼルスにおけるカ

味その他

で有ると言ふ事は海洋土人を人間 の時と同様四つの得があります。からましてこそ人一美の完成が出来の機で自然 少能の食糧を入れて煮ると野菜類 てんだり茶人花の畑きまの傷で自然 少能の食糧を煮る場合にもやはり するのであります。例とは、新くの畑 の機があるわけです。 の機があるわけです。 の機があるわけです。 の機があるわけです。 の機があるわけです。 の機があるります。 かっぱっぱいのであります。 かっぱいのであります。 かっぱいのであります。 の時かり、います、その上色が大ります。つまりりつであります、その上色が大 八團親睦會

滿日婦人

七月六日

本社講堂で開催

會食のため質費二十錢を徴收致します

アイスクリームの輸送やお土産さ の吸収に依り徹次その形を失くし を冷却とこれを急激に膨脹させて であつて、空中に露出すると外熱。 であって、空中に露出すると外熱。 **氷** の様に溶け又確性にもな 冷たい世界の女王 が常に高き度の地域

七

その他合れい温度を必要さするもれ、果物等の輸送などにもよく、

珍妙な名前が空に、海に、陸にさ

氷よりもつごり

ト冷たくて

1

劇場や散歩に携帯勝手次第

油

すどうぞ倍態の御愛用を願ひますを致しました思切った奉仕値段で

工 生 生

野井

雜美

社會式株油製清日

0

まれだしました。

自然と華道

見苦い箇所も多く出來まして其の 実監を表します事が出來なくなつ で自然さして製賞する事が出來ま で自然さして製賞する事が出來ま

新に遭遇して居る火節で有りまして教授者所氏の大いに配告を要するの秋であると思ひます(寫真は ちの秋であると思ひます(寫真は

◆…御飯は殊に火の焚き方で

積資

金 金

**壹億壹千五百萬圓** 壹億圓 全額拂込濟

**食器類、炊事器具、其他** 

金物類の研料

「「

霍出

是吸引

利で經濟な

特計されます。个型鉄筋コンクリー上煙突

奥さま教育

散歩のかりなごだなそつさばふさに包んでメッグの中に入れ観場やに包んでメッグの中に入れ観場や

ないやうになっていりました。

この様に海外ではド

無いない。 村本の需用を愛ぐ事は出来ませんけた。 れざも近い勝楽には最も簡単に要した。 れざも近い勝楽には最も簡単に要した。 かったに豆類を有るには初めから強い

胡麻油

初夏の飲料水は

オレンデシロツブ

レ モ ンスカツシ オレンデスカツシ

治

始開

米國 エスアンド 食社製品

フルツ織詰 各種着荷仕り候

東洋コンプレツソル株式會社鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は

辻利食料品部■

事では無からうかさ思ひます、左の自然さして野獣し居るのさ同じ

て出來ます、即ち火の焚き方で三 製品(鐵橋鐵桁、 村、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並真爺鑄物、酸素瓦斯汽罐、汽機煙突、各種機械類、設計、製造、据

會株社式

大連機械製作所 電話(酸矮鹽 加三番 電話(酸矮鹽 加三番 電話(酸矮鹽 加三番 面) 大連機械

先づ健康

東洋コンブレツソル株式舎社 東洋コンブレツソル株式舎社 東洋コンブレツソル株式舎社 東京東の内二丁目十四番地 大連市若狭町一九六番地 東洋コンブレツリル株式舎社 東京東の内二丁目十四番地 大連市若狭町一九六番地 東洋コンブレツリル株式舎社

茶



電話 (代表番號 三一六一番



岳糸、毛織物、絹物の洗濯に For All Fine Laundering MANCHURIASOAPMFG.C.!ID 所不编教式會

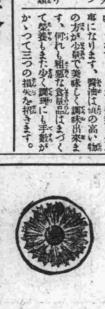
曹統六 五〇二番

岩 金融機関 密管验安

11777

デンワ七八四二バン イタシマス タナカシ ョウテン

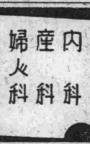




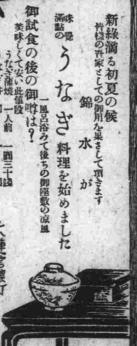
横濱正金銀行

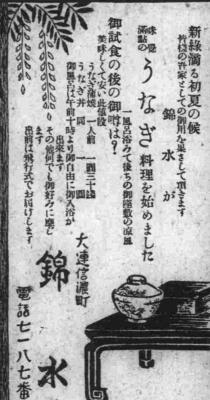














日

丸

次 舶來化粧品專門





取揃へて有ます

會合

社

資

勝本商會 電話、長六八九〇番

大連市連鎖商店街銀座通り

大連辻利ビル内

同じぬむなり

エイクンを

五町祭敷達大 樹六六〇六竜

元氣で励め

治はためなる

 $(\Xi)$ 

したごきの心得

伸びたり縮んだり

見えませんが、欄や地質は年々め もない破地を懸ひます時には低々をれのやうに避しい満谷の懸化は 新しい 今まで見たこと整の上から見た和殿には、祥殿の ばい、やうなものでございますが

ばん苦手な

たっさし着て見たこともないものないますので、一般のます時には、なるべくでも求めます時には、なるべくでが、一つた事のない新ちしいもので、一般のまして、自分で纏ひ、自分でを求めまして、自分で纏ひ、自分で

せん、この頃一番語手なのは人趣

こならば一人前さは甲せまされ、窓所さか付きか申しません、窓所さか付きか申しません、窓所さか付きか申しません、窓所さか付きか申し

ひ 分がひごく伸びて始末におへなく が部分に務を吹いて再び縮めればない。 りません、一瞥に人縦は棚にあへな

す、絽や明石のやうな縦がには

六日から三日間、毎日正午から三時まで講師 師 緊急業務課題 廣田耕司

氏

加工品 です、それも人

り縮んでもまつて 事中の足りなく

安县 酒馬田山小白谷 谷 戸川 井場 淵 F 島 四 四 一 一 一

概けてゐる

奉長驛員競技

醫術は矢張獨逸

吉原リユウ女史歸朝談

鄭金鄭嚴 仁元

全滿弓道大會

(本大) 黎天縣では今回知麼を おいて新統陸上競技を得ふことに おいて新統陸上競技を得ふことに なつたが競技権目は左記十級でり

『安東』歐米で、一酸学を研究とて

多情な男

した矢野

修事の主要原因に

**小内の地理不案内** 

【整山】 総山修育協會号道部技能 にて來る五日午前十時より富士通 にて來る五日午前十時より富士通 にて來る五日午前十時より富士通 で、然日等飛線を地から來越 を要果、撫順、潔陽、大種樹 を要果、撫順、潔陽、大種樹 大種樹 大種樹

るこさゝなつてゐる 音米、少し、剛然、走高跳、ハイハードル、八百米リレー、剛然投、檜投、砲丸投

五人はかくして犠牲者となった

東京皆備参謀長中

とてるた、然と

ける南公園にて

氣の毒な五氏の遺族

央横部を所持のの必要の第三十日午前十時で大阪に選を接触をある、素より転すべ名が構造を下れているである、素より磁気が高いである、素より磁気が高いである、素より磁気が高いである、素より磁気が高いである、素より磁気が高いである、素より磁気が高いである、素より磁気が高いである、素より磁気が高いである、素より磁気が高いである、素より磁気が高いである、素より磁気が高いである、素より磁気を影響をある。素とり磁気が高いである。素とり磁気が高いである。素とり磁気が高いである。素として、素として、水のである。素として、水のである。素として、水のである。素として、水のである。素として、水のである。素として、水のである。素として、水のである。 大学が属し比較的漫都にあた二を大学が属し比較的漫都にあた二を 

世を得からのである一方変れ を告げ等ひにもこの二名は九死のを告げ等ひにもこの二名は九死の を告げ等ひにもこの二名は九死の 版あり一般(「非常」に同様とてゐる 製マル(ことを要素子(ご)等各選 製マル(ことを要素子(ご)等各選 の意本氏は大正十二年十二月入社 の意本氏は大正十二年十二月入社 次男利行(デ)竹森には昭和五年七

育成水泳大會 五日奉天で

『奉天』全都天野大連官成の水泳

都市の空中爆撃 空からの爆撃を防ぐには 高射砂な軍では高角砂といってあ こういふ風に大概をもつて打つこういふが、要するにこれには酸のかいふが、要するにこれには酸のかいふが、要するにこれには酸のよく物らなくちや何にもならないよこさがまく物らなくちや何にもならない。

か、日本では今のごころかくの如

流してしまかこさで

敵の根據地かこち

大は都市を全部腰すが地であるが、 物市を全部腰すといふことは出来、 が、ないことである。たら都市の一部 で腰繋をする、或は煙を出す、け でで要なものは夜燈火を さっていふと、鉄子の邊に敵の飛い とっていふと、鉄子の邊に敵の飛い での燈火を消されば東京は養見 でのり、一葉から東京まで飛んで、 される、干葉から東京まで飛んで、 まで來たら東京の燈火は大概見へ 來るのに大概三十分、 しかも干薬 

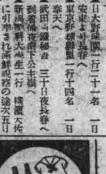
るるのに妊娠があれらい。 なが成がであれた。 要見しながら行くさ、前がの五月 が成んであたので多少の回染から が成が出し五月を後藤の組合つて が成が出し五月を後藤の組合つて が成が出し五月を後藤の組合つて が成が出し五月を後藤の組合つて をいて変内にあった郷域と二、三 かんで変内にあった郷域とこ、三 かんが成が出し五月を後藤の組合つて をいて変内にあった郷域とこ、三 かんが、場が観さなり口論を始め たので変内にあった郷域とこ、三 かんが、場が観さなり口論を始め たので変内にあった郷域とこ、三 かんが、はいない。

問題さらて、死に無償如な頭を送 千米位の間なら、中る中らんは別 してもこれには地がの緊
続さか ら、どの過な信機が見えなくなって も、どの過な信機の高さで飛んで

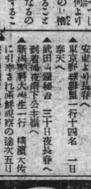
一行一十一名 行十四名 一日

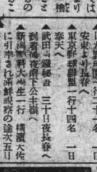


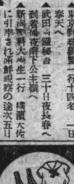












"写

派用品









古城千舊坑椿事詳報

への社葬

なりその記事変も略出來上つたので三十十午後三時職内に於て今課 の選出に成る第一時の委員協議會 を開催した、核性を組合は解棄組 を開催した、核性を組合は解棄組

食へぬ為の窃盗

見悟 し歌歌を松岡島師に心中な

例味鰻

放蕩ゆゑの犯罪

最近の犯罪傾向につい

て或ひはストリキニーネな戦子から見て及れいこと等書間の様子から見て及れいこと等書間の様子から見てなれいこと等書間の様子から見

非例試食を御願申上ます

榮

養

,0

素

料品店・雜貨店

郵終代用三間以下よろし、東京市内は一巻にて・位も55人の一個近所に品切の節は本舗より直送する5人の一個では、

食道樂

電点を

神仙松葉食(松の翠)肝:

奉天八ケ代司法副領事語る

割を占めてゐる、判決を言いば は曲げる譯にも行かす 思ふが法は曲げる譯にも行かす 思ふが法は曲げる譯にも行かす 思ふが法は曲げる譯にも行かす

たのではないかさいはれてゐるし かしその推奨を何處から求めたか

最近各地領事館に起訳される犯罪傾向は失張り世間の不景派を物語るものがもい、観賞、奉天物語るものがもい、観賞、奉天津傾所は美人は喰へぬから盗むさいつれやうな 根本的缺陷から産生活の 根本的缺陷から産

倉

本代田生命保險相互會社代理店 如鮮火災滩上保險株式會社代理店 如鮮火災滩上保險株式會社代理店

石

炭

旅順

雅商

會

(説明書送早)

等) 大連市振勝町二二 (播勝町電停北人) 病鮮一手配給元 佐々木洋 行

糊

Ξ

矢商

素見客と姐御達の亂鬪 夏の夜の十間房一心館川で 珍騒ぎ遂に告訴沙汰 大 一 概を演じ継続にされて職部に治療十 か 日本要する資際を受けたので被告 する資際を受けたので被告 の脈を機嫌さして無くのに十一 原から側り 最近不能和の一 なしやうさ喧嘩を吹きかける地中 か の脈を機嫌さして無くのに十一 原から側り からからで強いさして無くのがある方針であるさ

種が低金組理事には過

料

亭

旅順十年町

安東軍全勝

現洋沒收問題

す際に行かれ、そこで先づ二通りれるか知れんから、これは全所得

以上は都市全機さして、如何に して酸機から養見されることを述 れるかないつたのであるが、さて こんざは都市の部の目標さなるべ きものに就て考べてみると、火の 見機は特殊な意味から最も目標さ なる都市爆戦の目的は都市の活動

北行長官

本山領属王務課長 一日總領へ 本山領属王務課長 一日總領へ 本人前大佐(平頭所行隊長) 一日 ▲新哈爾濱縣備處長 三十日奉

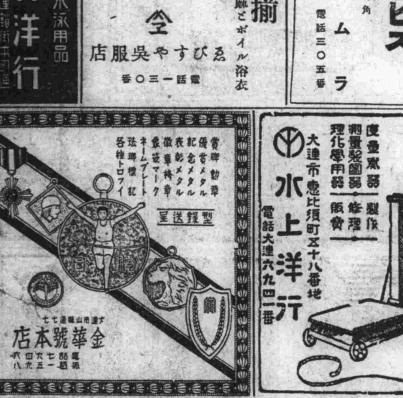
往來

一日北滿視察の

小學霜 降 見るか 夏 ーラン 5: 物 輕快颯爽な 步 荷 解解が

店服吳や



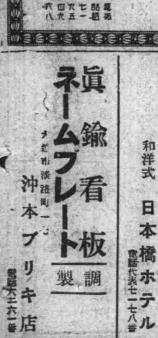


宝料

和洋式日本

注 式 ナニ

ワホテル アホテル



キムラジサービス 2000年、英 度; 量流 0 

夏の超サービス

食堂

思話

= 0

最実力端

行

旅順市敦賀町角

軍手 地下室電 卸現資金 山山市 電話四四五七番行

紫檀細工、支那土産品 3/1 大連伊勢町(吉野町色) 内地御土産には最適品 that hardness 直鐵

して快適利便に 店も所であります。関門を社復せられる姓 川 場 木 テル 関門を社復せられる姓 をといるがあるは、充賞せる内容を

工業用制製造元 持田 商店

大連市岩代町一四三 る糊を製造して居りますか ら御問合せ下さい (百匁五銭から)

御家庭用に工業用にあらゆ

專 則 兒 科 今井 醫院

ないこさ、か殊更の しらへ六月十六日か 田の蛭に凝る野虎さきえでも)の味本市生れ矢野鹿(『w)=骰名=こ池 本市生れ矢野鹿(『w)=骰名=こ池 ・店商の等吾 外の服洋紗羅

更の様に書いてあ 被の日誌を見ても 被の日誌を見ても 高尙で强い強い 貨雜諸

減俸の産物

官吏の住宅組合

平北職員間に組織

をしては大分にからにかっては大分にがしては大分にがっては大分にかっては大分にしています。 もの、市内の何違かで落まる別々にはいり出りであるがも同意してるるがも同意してあるがも同意してあるがも同意して

御氣に召ます是非御下命を

生 ビー レ 無疑 鰻 鰻 鰻 鰻 鰻 鰻 鰻 鰻

自轉車オニ號 値段も安く必ず皆様の 田村商會旅順支店

の遊篭的飲料なり。 の遊篭の飲料なり。 の遊篭の飲料なり。

町葉青市順旅 **基六八一話體** 

店商野吉

いさ下較比例を段値さ物品

意味線及附屬品、質流、資金屬、裝身具 放順·灣湖海渡衣服店

新古洋服いろく儀式用着物類





規那鐵葡萄酒 金二圓 (圖寫縮品現)

0

八六七五番 超 娛樂の 温速町の

設備あり ります す ルテホ泉温

冷

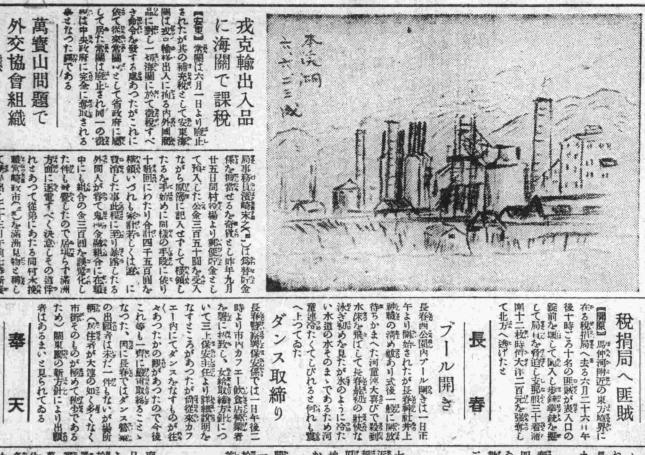
レニスカロラン

3









電子の中元聯合大質出しは先月世 のるが卅日までの五国艦飛船が出機 のるが卅日までの五国艦飛船が出機 から市内邦職一弊に開始して ファット でで吹吹数は来る十日 である十日

別のため本年は匪賊の機行共だし、

傳染病の豫防

電話三九五三番

夏家 河子海岸 登

中元賣出し

年職総所の経典歌を組織することなり明日主事が駅長さして推されるの他歌歌をに村山指導最、歌が駅長さして推されたの他歌歌を「村山指導最、歌が

一選く医院されて見えます。 停車中の車窓から直地前に力停車中の車窓から直地前に力

から、質量さは工場が表裏とは登車後に加野したものです

一本 漢 湖 本 漢 湖 本 漢 湖

て了ひます。手前の火連楽河

安天常年訓練所五周年配念設置式 は一日午前六時から神智學校に於の は一日午前六時から神智學校に於の は一日午前六時から神智學校に於の で、立地署長、木下花郷軍人

の有功整成役會が催され終って帯の有功整成役會が催され終って帯を設定を持ちり緩いて矢澤指導員の式離について木下分會長の來賓

車時間一分、工場ご背がの山

安奉線ところどころ

ブール開き

首協議した 地外に逃走せも後にて連捕し得ない。 開原地方委員並に各區々長は七月 三名組の匪賊 地姿區長茶話會 神及海動寫真は地方事務所も能に で八日を幣口座に然て無粋公康す は地方事務所も能に 医窓続後時の祭めにする衛生の概要

小學校半聚落 瓦 房 貸家 種々有ります

暑中休暇決定 モミが治が認めの 婦人病ご葉町

**淋霉** 性墨丸炎鍼灸 野傷 病ハリ、ギュニ薬町・ 新四六〇 大九二番

八八八番へ 温速に配達します。

な

四六九二番 金元商會氷部 **大連製氷** 

店

市電六七八二

種各 品質優良 價格低廉 世上番



ハイトペイン

物名力 ル カン に樹屋け申しますダイマ 饅頭溢

大二〇三番

-INVARIA お は かい 六七 大連市三河町ニ 標(G.Y) 品業營 テキサコルーフイング、ビツチ

会資 矢 野 コ 会資 矢 野 コ 魚重揮 油油油 野 サ車石 ラ軸 油油油 油植機類物械 切 油油

【長春】長春藤丁舎藤所郷舎による 本年の取引出來るたるも七まで僅少の取引出來るたるも七まで僅少の取引出來るたるも七まで僅少の取引出來るたるも七まで僅少の取引出來るたるも七まで便少の取引出來るたるも七 月以後は全く取引なく十三日以後は返々願祭に引搬き城内に種後は返々願祭に引搬き城内に種とものありとため取引人とは「十一日まで九日間休業行きによる銀の暴モラトリアム提案による銀の暴いを発音がには大なる影響を発展したなる。 堅實に推移

長春商況

昨年來より本年舊の決濟狀態及倒産者の決濟狀態及倒産者 かの一に減少

野百五十餘名は総山北二條町紅葉館 東京太郎氏及常田潔一氏の後缀の下 東太郎氏及常田潔一氏の後缀の下 で來る二十五、六日頃電防除権殿

種々協議する處あつた

れたい若しこの期間外されれば診

青訓記念祝賀

に於て乗馬希望者十數名會合しげたが一日午後一時より實業會 乘馬俱樂部 

四番地 電話六七五二番 三浦 40.3 一代 1.2 一代 1.2 一代 1.2 一代 1.2 一代 1.2 一代 1.3 一元 1.3 一 1.3 1

一番比婆洋行の常治学

三一六七八

御一般大第直ちに参上数じます 御一般大第直ちに参上数じます 御一般大第直ちに参上数じます

4

一DU六電·五二町野吉連大

**濟生醫院** 

病

修繕日モ致シマス・

東京方

桐

夕

く目

現品先渡

五ヶ月 拂

藤田筆笥製造

飯馬

電

九

大連市磐城町(大日活向上)

皮 軟 た 性 素 病 病 病 病

鈴木金陽堂

東 武蔵野原関脳の日本大相撲一行二 京城方廊に然て好評を博しつゝあ

日本大相撲

満日案内

新古雲大電人

不用 品親切本位置

三チ ロバン 電話が八六五番

共他お好み次第 うなぎ丼 電景大工人番 五十 燒 錢

大連西通・常盤橋・西廣場中間電話七五二八番



**大連肛門病院** 

**省字** 速成教授

引越荷造 海陸運送 通關代辨 金州一定期二回 大連市武廠町七 曾田貨物自動車運 能話七三七〇母 初夏のサービス

西かまで近日

電安東 | 素関は大月一日より腔止されたが実の神充地さして変東産の神充地でして変更をして着政府に感じて着政府に感動である。 | 大力のた際に変更をに対して変更をできた。 | 大力のた際に変更をに対して変更をできた。 | 大力のた際に変更をに対して変更をできた。 | 大力のた際に変更をに対して変更をできた。 | 大力のた際に変更をできた。 | 大力のた際に変更をできた。 | 大力の変更をできた。 | 大力のできた。 | 大力のできた。 | 大力の神形をできた。 | 大力のできた。 |

外交協會組織

新發州器はに販押へられ一日原籍所を飛出に販売を選集とり手がに使り

赤痢の豫防策

名以上に達する時に三割引を放性条観

へ、同午後十時大連登、六日 ・ 大連の防空航智 皮瀛洲日 ・ 大連の防空航智 皮瀛洲日

算盤の御用命は

萬寶山問題で

者はあるまいご見られてゐる

市街そのものが極めて独歩である

一层店出發、同八時二十五七月五日午前五時五十分

天帆高級純生産が使紙は此印

自帆高級お化粧紙は

要質元 整紙 戦良の三山島紙 戦中に家庭向徳用の生産

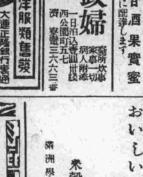
納凉電氣展

五日より八月十五日添三十二日間の現房店が學校の暑中休暇は七月十

防空演習參

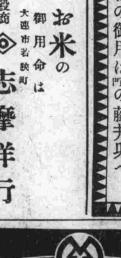














空の現場」製田蘭野して成

來征した東都軟球聯盟軍

於 遊 防 空

のタ

記に電話を特践と概念機管用に使民の便宜を考慮し、液智期間中左

演習統監部に電話

一般見糖を輸運してゐる し照される等であるが防空思想質 し照される等であるが防空思想質

日夜厚東司令官、田中市長等

市民に協力を希望

本防空渡等統監部 一日、三日、六日(關東倉庫内) 電話四四三六書 四日、五日(大連民政署内)電 話力、三三〇番 「話力、三三〇番」 「一日、三日(大連民政署内)電

防空演習

0

性質解について」を整を繋むした。

四萬五千燭光の

探照燈を電園に

五両日防空演習の當日

日夜來の暴風雨のため海水浴準

脱衣所に浸水

夏家河子の

本月末來連する

海軍機は十四機

驅逐艦二隻が掩護

の差異」に就き進端を雕し召され「市長室より見たる市政十年

日午前九時に出帆を延期されたが北海定期の大連鬼はつびに二たが北海定期の大連鬼はつびに二

日

戎克到る處に

更に間王城における盛田も海水改人夫を増加し市中の事故を防止し

後二時よりが田秀次郎氏を召さ

風さへ出れば

二日の午後は晴

一日の雨坪當り一石五斗三升

般一隻漂流せるを發見した。衛樹屋子海岸には血糧せる船

場の被害

黃金臺海水浴

**難船九隻** 

驅逐艦出動して救助

暴風雨

舎附近の高既線坊駅され旅山市中た緊急所により旅師観月町浦鐵衛 一日午前祭風雨中の大連地頭の状态 を教理工事を務所から保貴道に理場に なほ満鯉工事を務所から保貴道に理場に なほ満鯉工事部次ら佐藤健気氏は 一日午前祭風雨中の大連地頭の状态 なは満鯉工事部次ら佐藤健気氏は で被警視がでいたが、地方部より は満鯉工事部次ら佐藤健気のため、地方部より であため、地方部より であため、地方部より であため、地方部より であため、地方部より であため、地方部より であため、地方部より であため、地方部より であため、地方部より

港内まで大荒れに荒れ戦監の緩慢近来珍しい大時化のため大連藩は 夕刻出加 大連丸一日延期 電流である。 電である。 こである。 こでる。 こで **一年か一級に飛切って東京に** 

物凄い賣行 日本評論社の半價提供は 一千餘册の

は、六月二十日より自社出版全職書献。中に申し込んだ同に對しては同社 を「要素のの質性性解析の教理を受けた成功。」 を「要素のの解理を受けた成功。」 大月二十日より自社出版全職書献。中に申し込んだ同に對しては同社 を「要素のの解理を受けた成功。」 大月二十日より自社出版全職書献。中に申し込んだ同に對しては同社 を「要素のの解理を受けた成功。」 大月二十日より自社出版全職書献。中に申し込んだ同に對しては同社 を「要素の解理を受けた成功。」 大月二十日より自社出版全職書献。中に申し込んだ同に對しては同社 を「要素ののである。」 來る五日限

まで大連市中をはどめ全浦役書店! 熟睡する 早廻機勇士

戶別割賦課改正

ルチザ

東支鐵退職者が多い

『ハルビン特體―日襲』昨年夏瑞 メンコンスリングの西方ジャトン 『ハルビン特體―日襲』昨年夏瑞 メンコンスリングの西方ジャトン 上野定権党島館にはからず目下郷でを数大郎氏は先成師京したるもってつた民政黨代議士 金澤に歸省中 武谷代議士は

木軍事影響管、金谷影響總長、武 の奉り上原元郎、由川に、井上、舒 の奉り上原元郎、由川、井上、舒 里金澤に贈書中である、同氏の親

なさぞから嬉しい顔をして、 あら願かなこさだらうではつ

•

婦人子供服生物 がカリめん、麻がちりめん、麻が

貴金属、麻雀、紫檀細工 専門店 御贈答用最適品 一賣出し

大部分は五圓万至は三圓さ、お 大部分は五圓万至は三圓さ、お 大部分は五圓万至は三圓さ、お 大部分は五圓万至は三圓さ、お

昇給成だなんて御冗談でせ

發賣元 鐵 谷 谷 二日酢せず 酢せ 商店

対域めい

品質桝目確實 多少に拘らず配達致升 **農大島** 電話 島 島 屋

電九二一〇街 翠草 **建四四六三番** 否

**输**半奏 御子様に養を 御進物に! 絶對變質せぬ

00 横遠稚幼場廣西

将軍の知く市職に入り歓迎を受けの整備裡にアロードウエーを訓練 有頂天で喜ぶ 組合せ アクラメダ 實業 廻數 2 2 0 施蔵の結果、組合せたの城く決定 の満線本社逃に撫順炭艦の六チー 4 2 四 五 六 七

五十五時間内で がアメリカ出登以來着陸したシー

陸軍機墜落

横领

相場、遊興などに費ひ果す

不正店員樫田の罪狀判る

連鎖街の踊場

三萬圓で計畫

界各國

酒 類

食料

東京風菓子謹製

高高

太平洋の征空目差し

沙市でロビンス氏語る

歌場に二千五百個等で大部分は常 で職で大連署で監視中のものであった、なは無視関係の有無につき 大連興で取調ささころ全く際出の を職態でで取割ささころ全く際出の が振い一千九百個、遊戦翌三千個大概に手を出し五千五百個、借金が振い一千九百個、となり、

東支避暑列車 二、六度さ上 栗客なく中止

一日は三二、六度さ上昇もつ、あ り暑報は甚だもいが、不況のため で記事地は超ばす、東文の歌 歌に氣温は三十日は三二、五度、 景列車も来客なきため本年は中止 失懸して自殺

た通行中投身自殺した旨二十午前 の間、船が頼鉄京畿道豆險島附近 の間、船が頼鉄京畿道豆險島附近 鳥取縣西伯郡松ケ町六、米池海島谷汽船會社所服大成夷給仏原 朝鮮沖で投身 歸遠の途へ『コイクギ

市稅務委員會で

の二つの規程を併合し

で失感の館り中器したものであら 経吉田壽子("o)に続してゐたが最 に於いて同東町みかざカフェー女 九時三十分船が入港とて同魁長よ九時三十分船が入港とて同魁長よ → 選番行の途に就いた→ 大子のかられる→ 大子のから→ 大子のから→

・各一篇又は一首一句限り 歌水町原子氏環「俳句」矢田挿雲氏選

月指五日 生作治名に特製原稿用紙一冊宛を贈る。「新夏文藝」等更大会学として一種日につきって近れた護門の場合」にて設防った。「一番夏文藝」等更大会学として一種日につきって近れた護門者」にて設防った。「一番夏文藝」等更な哲学として一種日につきって近代。「一番夏文藝」等更な哲学として一種日につきって近代。「一番」を贈る。「一番」を開発し、新夏文藝」等別者のみに頒布す。「一番」を開発し、新夏文藝」等別者のみに頒布す。「一番」を開発し、新夏文藝」を刊行した。「一番」を開発し、「一番」を開発して、「一番」を開発し、「一番」を用きまする。「一番」を用きまする。「一番」を用きまする。「一番」を用きまする。「一番」を用きまする。「一番」を用きまする。「一番」を用きまする。「一番」を用きまする。「一番」を用きまする。「一番」を用きまする。「一番」を用きまする。「一番」を用きまする。「一番」を用きままする。「一番」を用きままする。「一番」を用きままる。「一番」を用きままる。「一番」を用きままる。「一番」を用きままる。「一番」を用きままる。「一番」を用きる。「一番」を用きまる。「一番」を用きまる。「一番」を用きまる。「一番」を用きる。「一番」を用きまる。「一番」を用きまる。「一番」を用きる。「一番」を用きる。「一番」を用きる。「一番

青島精內

國産

八 一次にもて支那旅行の同伴者最上代 がにもて支那旅行の同伴者最上代 九 計

(A)辦生高女B科對漁雞本社 (B)們明高女B科對漁雞人 (C)Aの勝者對練明高女A組 (D)Bの勝者對練生高女A組

ーム参加

七月三日 日本各地名産

的

珍

品

東京美術親交會社

普及無料揮毫大會(本日限り締切) 大割引賣曲し \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* 五日迄開催

記洋行 **英連市大山通** 

では、 まの弱い地は風所を登見したんで を悪へた倒の人々が、お称荷さん を悪へた倒の人々が、お称荷さん を悪へた倒の人々が、お称荷さん

一後七年アラメダ州諸俱第三回戦)

連りの会は

ごうも兜を終らすさ、 幅をやら

おぼけた榎の分際で、

総情襲も、おかげで今ちや腹かかすか分りません。

畑上げちまつて、それなそつくりいふその前の喉に、土堂の底から

ちず不思議だ。が、ニュ

緊縮節約の折柄

三倍保つのミック石崎の溶崩れずのミック石崎の

特に宿料の勉强と親切叮

『政界人物風景』を讀む馬場恒善民の

他の中には既じて不思議なんてものはない!これが徹底能な兜のはない!これが徹底能な兜の

りで鋭や巻で削つちまつて、傘狂ひのやうに泣きわめく堂守を槍のて のやうに泣きわめく堂守を槍のて のというつちゃらかして引上げ

全滿

ラボカの主成分

櫻井內科 一體院

三根

眼

醫院

樂

8

大选布

1= て

樂店 眅 賣

ì

十分一人中心舍有 の樂養園を尺の T 居 v) 支 す

ラがかの策楽は 剛推強謹 (文献說明書送呈) 錠

樹大小兒も客んで服用す 粉末ラボカ 十日分 或円

連市山

鈴縣

カ」の真價を立證するもの。 かっの其價を立證するものは常に大ついあり、良きものは常に大ついあり、良きものは常に大きして、これぞ「ラボー

斑 質 本 日

印刷 般 オフセツ ギンク 活版·石版 電話五八四九番

東亞印刷解試大連支店

大連市近江町 電話七三六六

丙時 是話五四九六番 間 至午後五時 五時 其他一般肛門病一切痔核、痔瘻、脱肛、切痔 院長 近藤寬次郎 新設

野中正教 三雲次郎氏 小平 助氏 氏氏 中は 大き に 成りました。本語、 一般では 成りました。本語、 一般では 成りました。本語、 一般では 成りました。本語、 一般では は でも 物理して 財産に 変倍する の 定質が 本品 に 上でも からません。 これ は できる ありません。 これ は できる の なる は できる と できる と

布や器物を洗ふにしても 心臓を洗みには純石鹼が必要です であるばかりでなく 作用 であるばかりでなく 作用 であるばかりでなく 作用

無効返金藥 岩里家の家傳秘樂(舜樂引內所温泉で出來た)(二日內

十数回の使用に堪ゆる産見調節

以て精製された一種のサックで ピーチスキンは動物質を

有り、使用感なく、疑動にして

後に石鹼分を残さないのが

溶良く 落良く

作用は緩和

此石鹼の特徴の一であります

適當しません

易い邦人の肌膚毛髪には

顔面と 肌膚と 毛髪との

即ち、偏へに各位御愛顧の賜物に外ならず、この良質の石蔵をよく此廉價にて提供できま 厚く御禮を申上げます。

四ツ目印 貴重なる體の原動力衰退を撃退せよ 竟然減退期と傳染病流行奉來る にんにく 葡萄酒一杯を召せ

これぞ眞價の證左

**貪懲り、病後の補壯料として偉大な効果** (食慾増進、惡疫豫防、疲勞防止、夏痩せの方、

九〇 京東 師本